

## 原子力発電所の新規制基準適合性審査の状況

令和4年10月5日  
原子力規制庁

### 1. 趣旨

本議題は、原子力発電所の新規制基準適合性審査の状況について報告するものである。

### 2. 申請状況及び設置変更許可等の処分の状況

- (1) 本体施設の設置変更許可申請等は、これまでに16発電所27プラントについて申請されており、これらの申請状況及び設置変更許可等の処分の状況は別紙1のとおり。
- (2) 特定重大事故等対処施設の設置変更許可申請等は、これまでに12発電所19プラントについて申請されており、これらの申請状況及び設置変更許可等の処分の状況は別紙2のとおり。
- (3) 所内常設直流電源設備（3系統目）の設置変更許可申請等は、これまでに11発電所18プラントについて申請されており、これらの申請状況及び設置変更許可等の処分の状況は別紙3のとおり。

### 3. 審査進捗状況表

- (1) 本体施設の設置変更許可申請に関する審査進捗状況表は別冊1のとおり。
- (2) 特定重大事故等対処施設の設置変更許可申請に関する審査進捗状況表は別冊2のとおり。

以上

## 新規制基準適合性に係る申請及び処分の状況

令和 4 年 10 月 4 日現在

| 申請者     | 対象発電炉（号炉）             | 炉型  | 設置変更許可   |                   | 設計及び工事の計画の認可                   |  | 保安規定変更認可                                |   | （参考）<br>使用前確認終了日<br>（使用前検査合格日）                       |
|---------|-----------------------|-----|--|-------------------|--------------------------------|--|---|---|--|
|         |                       |     | 申請日  | 処分日               | 申請日                            | 処分日  | 申請日                                     | 処分日                                     |  |
| 北海道電力   | 泊発電所<br>（1・2号炉）       | PWR | 平成 25 年 7 月 8 日                                    |                   | 平成 25 年 7 月 8 日                |  | 平成 25 年 7 月 8 日                         |   |  |
| 北海道電力   | 泊発電所<br>（3号炉）         | PWR | 平成 25 年 7 月 8 日                                    |                   | 平成 25 年 7 月 8 日                |  | 平成 25 年 7 月 8 日                         |   |  |
| 関西電力    | 大飯発電所<br>（3・4号炉）      | PWR | 平成 25 年 7 月 8 日                                    | 平成 29 年 5 月 24 日  | 平成 25 年 7 月 8 日                | 平成 29 年 8 月 25 日                                     | 平成 25 年 7 月 8 日                         | 平成 29 年 9 月 1 日                         | 3号炉：<br>平成 30 年 4 月 10 日<br>4号炉：<br>平成 30 年 6 月 5 日  |
| 関西電力    | 高浜発電所<br>（3・4号炉）      | PWR | 平成 25 年 7 月 8 日                                    | 平成 27 年 2 月 12 日  | 平成 25 年 7 月 8 日                | 3号炉：<br>平成 27 年 8 月 4 日<br>4号炉：<br>平成 27 年 10 月 9 日  | 平成 25 年 7 月 8 日                         | 平成 27 年 10 月 9 日                        | 3号炉：<br>平成 28 年 2 月 26 日<br>4号炉：<br>平成 29 年 6 月 16 日 |
| 四国電力    | 伊方発電所<br>（3号炉）        | PWR | 平成 25 年 7 月 8 日                                    | 平成 27 年 7 月 15 日  | 平成 25 年 7 月 8 日                | 平成 28 年 3 月 23 日                                     | 平成 25 年 7 月 8 日                         | 平成 28 年 4 月 19 日                        | 平成 28 年 9 月 7 日                                      |
| 九州電力    | 川内原子力発電所<br>（1・2号炉）   | PWR | 平成 25 年 7 月 8 日                                    | 平成 26 年 9 月 10 日  | 平成 25 年 7 月 8 日                | 1号炉：<br>平成 27 年 3 月 18 日<br>2号炉：<br>平成 27 年 5 月 22 日 | 平成 25 年 7 月 8 日                         | 平成 27 年 5 月 27 日                        | 1号炉<br>平成 27 年 9 月 10 日<br>2号炉：<br>平成 27 年 11 月 17 日 |
| 九州電力    | 玄海原子力発電所<br>（3・4号炉）   | PWR | 平成 25 年 7 月 12 日                                   | 平成 29 年 1 月 18 日  | 平成 25 年 7 月 12 日               | 3号炉：<br>平成 29 年 8 月 25 日<br>4号炉：<br>平成 29 年 9 月 14 日 | 平成 25 年 7 月 12 日                        | 平成 29 年 9 月 14 日                        | 3号炉：<br>平成 30 年 5 月 16 日<br>4号炉：<br>平成 30 年 7 月 19 日 |
| 東京電力    | 柏崎刈羽原子力発電所<br>（6・7号炉） | BWR | 平成 25 年 9 月 27 日                                   | 平成 29 年 12 月 27 日 | 平成 25 年 9 月 27 日               | 7号炉 <sup>※1</sup> ：<br>令和 2 年 10 月 14 日              | 7号炉 <sup>※1</sup> ：<br>平成 25 年 9 月 27 日 | 7号炉 <sup>※1</sup> ：<br>令和 2 年 10 月 30 日 |  |
| 中国電力    | 島根原子力発電所<br>（2号炉）     | BWR | 平成 25 年 12 月 25 日                                  | 令和 3 年 9 月 15 日   | 平成 25 年 12 月 25 日              |  | 平成 25 年 12 月 25 日                       |   |  |
| 東北電力    | 女川原子力発電所<br>（2号炉）     | BWR | 平成 25 年 12 月 27 日                                  | 令和 2 年 2 月 26 日   | 平成 25 年 12 月 27 日              | 令和 3 年 12 月 23 日                                     | 平成 25 年 12 月 27 日                       |   |  |
| 中部電力    | 浜岡原子力発電所<br>（4号炉）     | BWR | 平成 26 年 2 月 14 日<br>平成 27 年 1 月 26 日 <sup>※2</sup> |                   | 平成 26 年 2 月 14 日               |  | 平成 26 年 2 月 14 日                        |   |  |
| 日本原子力発電 | 東海第二発電所 <sup>※3</sup> | BWR | 平成 26 年 5 月 20 日                                   | 平成 30 年 9 月 26 日  | 平成 26 年 5 月 20 日 <sup>※4</sup> | 平成 30 年 10 月 18 日                                    | 平成 26 年 5 月 20 日                        |   |  |
| 東北電力    | 東通原子力発電所<br>（1号炉）     | BWR | 平成 26 年 6 月 10 日                                   |                   | 平成 26 年 6 月 10 日               |  | 平成 26 年 6 月 10 日                        |   |  |

| 申請者     | 対象発電炉（号炉）          | 炉型  | 設置変更許可            |                  | 設計及び工事の計画の認可      |                   | 保安規定変更認可         |                 | （参考）<br>使用前確認終了日<br>（使用前検査合格日） |
|---------|--------------------|-----|-------------------|------------------|-------------------|-------------------|------------------|-----------------|--------------------------------|
|         |                    |     | 申請日               | 処分日              | 申請日               | 処分日               | 申請日              | 処分日             |                                |
| 北陸電力    | 志賀原子力発電所<br>（2号炉）  | BWR | 平成 26 年 8 月 12 日  |                  | 平成 26 年 8 月 12 日  |                   | 平成 26 年 8 月 12 日 |                 |                                |
| 電源開発    | 大間原子力発電所           | BWR | 平成 26 年 12 月 16 日 |                  | 平成 26 年 12 月 16 日 |                   |                  |                 |                                |
| 関西電力    | 美浜発電所<br>（3号炉）※5   | PWR | 平成 27 年 3 月 17 日  | 平成 28 年 10 月 5 日 | 平成 27 年 11 月 26 日 | 平成 28 年 10 月 26 日 | 平成 27 年 3 月 17 日 | 令和 2 年 2 月 27 日 | 令和 3 年 7 月 27 日                |
| 関西電力    | 高浜発電所<br>（1・2号炉）※6 | PWR | 平成 27 年 3 月 17 日  | 平成 28 年 4 月 20 日 | 平成 27 年 7 月 3 日   | 平成 28 年 6 月 10 日  | 令和元年 7 月 31 日    | 令和 3 年 2 月 15 日 |                                |
| 中部電力    | 浜岡原子力発電所（3号<br>炉）  | BWR | 平成 27 年 6 月 16 日  |                  |                   |                   |                  |                 |                                |
| 日本原子力発電 | 敦賀発電所<br>（2号炉）     | PWR | 平成 27 年 11 月 5 日  |                  |                   |                   | 平成 27 年 11 月 5 日 |                 |                                |
| 中国電力    | 島根原子力発電所<br>（3号炉）  | BWR | 平成 30 年 8 月 10 日  |                  |                   |                   |                  |                 |                                |

※1 6号炉については、設計及び工事の計画は設置変更許可を踏まえた補正がなされておらず、保安規定は変更申請がなされていない。

※2 平成 26 年 2 月 14 日付けで申請された発電用原子炉設置変更許可申請書について、使用済燃料乾式貯蔵施設を追加するため、平成 27 年 1 月 26 日付けで取下げ及び再申請がなされた。

※3 平成 29 年 11 月 24 日付けで申請された運転期間延長認可申請について、平成 30 年 11 月 7 日に認可した。

※4 特定重大事故等対処施設の設置に伴い、本申請に係る設備の変更も含めた変更認可申請を審査中。（審査状況は別紙 2 参照）

※5 平成 27 年 11 月 26 日付けで申請された運転期間延長認可申請について、平成 28 年 11 月 16 日に認可した。

※6 平成 27 年 4 月 30 日付けで申請された運転期間延長認可申請について、平成 28 年 6 月 20 日に認可した。

灰色：処分済

赤字：前回（令和 4 年 7 月 6 日）の報告時からの変更点

## 特定重大事故等対処施設に係る申請及び処分の状況

令和 4 年 10 月 4 日現在

| 申請者   | 対象発電炉<br>(号炉)                | 経過措置期間の<br>満了日                                     | 設置変更許可             |                  | 設計及び工事の計画の認可   |  | 保安規定変更認可         |                 | (参考)<br>使用前確認終了日<br>(使用前検査合格日)                       |
|-------|------------------------------|--|--------------------|------------------|--|--|------------------|-----------------|--|
|       |                              |  | 申請日                | 処分日              | 申請日  | 処分日  | 申請日              | 処分日             |  |
| 東京電力  | 柏崎刈羽<br>原子力発電所<br>(6・7号炉) ※1 | 7号炉：<br>令和 7 年 10 月 13 日                           | 平成 26 年 12 月 15 日  | 令和 4 年 8 月 17 日  |  |  |                  |                 |  |
| 電源開発  | 大間<br>原子力発電所                 |  | 平成 26 年 12 月 16 日  |                  |  |  |                  |                 |  |
| 関西電力  | 高浜発電所<br>(3・4号炉)             | 3号炉：<br>令和 2 年 8 月 3 日<br>4号炉：<br>令和 2 年 10 月 8 日  | 平成 26 年 12 月 25 日  | 平成 28 年 9 月 21 日 | 平成 29 年 4 月 26 日   | 令和元年 8 月 7 日   | 令和 2 年 4 月 17 日  | 令和 2 年 10 月 7 日 | 3号炉：<br>令和 2 年 12 月 11 日<br>4号炉：<br>令和 3 年 3 月 25 日  |
| 九州電力  | 川内<br>原子力発電所<br>(1・2号炉)      | 1号炉：<br>令和 2 年 3 月 17 日<br>2号炉：<br>令和 2 年 5 月 21 日 | 平成 27 年 12 月 17 日  | 平成 29 年 4 月 5 日  | 1号炉：<br>(第 1 回) 平成 29 年 5 月 24 日<br>(第 2 回) 平成 29 年 8 月 8 日<br>(第 3 回) 平成 30 年 3 月 9 日<br>2号炉：<br>(第 1 回) 平成 29 年 7 月 10 日<br>(第 2 回) 平成 29 年 8 月 8 日<br>(第 3 回) 平成 30 年 3 月 9 日 | 1号炉：<br>(第 1 回) 平成 30 年 5 月 15 日<br>(第 2 回) 平成 30 年 7 月 26 日<br>(第 3 回) 平成 31 年 2 月 18 日<br>2号炉：<br>(第 1 回) 平成 30 年 8 月 10 日<br>(第 2 回) 平成 30 年 8 月 31 日<br>(第 3 回) 平成 31 年 4 月 12 日 | 令和元年 8 月 2 日     | 令和 2 年 3 月 25 日 | 1号炉：<br>令和 2 年 11 月 11 日<br>2号炉：<br>令和 2 年 12 月 16 日 |
| 北海道電力 | 泊発電所<br>(3号炉)                |  | 平成 27 年 12 月 18 日  |                  |  |  |                  |                 |  |
| 四国電力  | 伊方発電所<br>(3号炉)               | 令和 3 年 3 月 22 日                                    | 平成 28 年 1 月 14 日   | 平成 29 年 10 月 4 日 | (第 1 回) 平成 29 年 12 月 7 日<br>(第 2 回) 平成 30 年 3 月 16 日<br>(第 3 回) 平成 30 年 5 月 11 日<br>(第 4 回) 平成 30 年 8 月 13 日<br>(第 5 回) 令和元年 7 月 11 日  | (第 1 回) 平成 31 年 3 月 25 日<br>(第 2 回) 令和元年 12 月 24 日<br>(第 3 回) 令和 2 年 3 月 27 日<br>(第 4 回) 令和元年 10 月 10 日<br>(第 5 回) 令和 2 年 3 月 27 日   | 令和 2 年 11 月 27 日 | 令和 3 年 4 月 28 日 | 令和 3 年 10 月 5 日                                      |
| 中国電力  | 島根<br>原子力発電所<br>(2号炉)        |  | 平成 28 年 7 月 4 日 ※2 |                  |  |  |                  |                 |  |
| 関西電力  | 高浜発電所<br>(1・2号炉)             | 令和 3 年 6 月 9 日                                     | 平成 28 年 12 月 22 日  | 平成 30 年 3 月 7 日  | (第 1 回) 平成 30 年 3 月 8 日<br>(第 2 回) 平成 30 年 11 月 16 日<br>(第 3 回) 平成 31 年 3 月 15 日<br>(第 4 回) 令和元年 5 月 31 日  | (第 1 回) 平成 31 年 4 月 25 日<br>(第 2 回) 令和元年 9 月 13 日<br>(第 3 回) 令和元年 10 月 24 日<br>(第 4 回) 令和 2 年 2 月 20 日   | 令和 4 年 5 月 23 日  |                 |  |

別紙 2

| 申請者     | 対象発電炉<br>(号炉)       | 経過措置期間の<br>満了日                         | 設置変更許可      |            | 設計及び工事の計画の認可   |  | 保安規定変更認可  |           | (参考)<br>使用前確認終了日<br>(使用前検査合格日) |
|---------|---------------------|--|-------------|------------|--|--|-----------|-----------|--------------------------------|
|         |                     |  | 申請日         | 処分日        | 申請日  |  | 申請日       | 処分日       |                                |
| 九州電力    | 玄海原子力発電所<br>(3・4号炉) | 3号炉：<br>令和4年8月24日<br>4号炉：<br>令和4年9月13日 | 平成29年12月20日 | 平成31年4月3日  | 3号炉：<br>(第1回)令和元年5月16日<br>(第2回)令和元年9月19日<br>(第3回)令和2年1月17日<br>4号炉：<br>(第1回)令和元年6月18日<br>(第2回)令和元年9月19日<br>(第3回)令和2年1月17日 | 3号炉：<br>(第1回)令和元年11月28日<br>(第2回)令和2年3月4日<br>(第3回)令和2年8月26日<br>4号炉：<br>(第1回)令和元年11月28日<br>(第2回)令和2年3月4日<br>(第3回)令和2年8月26日 | 令和3年8月10日 | 令和4年3月24日 |                                |
| 関西電力    | 美浜発電所<br>(3号炉)      | 令和3年10月25日                             | 平成30年4月20日  | 令和2年7月8日   | 令和2年7月10日  | 令和3年4月6日   | 令和3年9月17日 | 令和4年3月25日 | 令和4年7月28日                      |
| 関西電力    | 大飯発電所<br>(3・4号炉)    | 令和4年8月24日                              | 平成31年3月8日   | 令和2年2月26日  | (第1回)令和2年3月6日<br>(第2回)令和2年8月26日  | (第1回)令和2年12月22日<br>(第2回)令和3年8月24日  | 令和3年9月17日 | 令和4年3月24日 | 4号炉：<br>令和4年8月10日              |
| 日本原子力発電 | 東海第二発電所             | 令和5年10月17日                             | 令和元年9月24日   | 令和3年12月22日 | (第1回)令和4年2月28日 <sup>※3</sup><br>(第2回)令和4年4月28日 <sup>※3</sup>   |  |           |           |                                |
| 東北電力    | 女川原子力発電所<br>(2号炉)   | 令和8年12月22日                             | 令和4年1月6日    |            |  |  |           |           |                                |

- ※1 令和元年10月24日付けの補正で、1号炉に係る申請が取り下げられた。
- ※2 令和4年2月28日に、本体施設に関する設置変更許可を踏まえた補正が提出された。
- ※3 新規制基準適合に係る設計及び工事の計画の変更認可申請として提出された。

灰色：処分済  
赤字：前回（令和4年7月6日）の報告時からの変更点

## 所内常設直流電源設備（3系統目）に係る申請及び処分の状況

令和4年10月4日現在

| 申請者     | 対象発電炉<br>(号炉)         | 経過措置期間の<br>満了日                         | 設置変更許可                               |            | 設計及び工事の計画の認可 |  | 保安規定変更認可   |           | (参考)<br>使用前確認終了日<br>(使用前検査合格日)          |
|---------|-----------------------|--|--------------------------------------|------------|--------------|--|------------|-----------|---|
|         |                       |  | 申請日                                  | 処分日        | 申請日          | 処分日                                    | 申請日        | 処分日       |   |
| 電源開発    | 大間原子力発電所              |  | 平成26年12月16日                          |            |              |  |            |           |   |
| 北海道電力   | 泊発電所<br>(3号炉)         |  | 平成27年12月18日                          |            |              |  |            |           |   |
| 九州電力    | 川内原子力発電所<br>(1・2号炉)   | 1号炉：<br>令和2年3月17日<br>2号炉：<br>令和2年5月21日 | 平成28年3月25日                           | 平成29年2月8日  | 平成29年7月10日   | 平成30年1月29日                             | 令和元年11月22日 | 令和2年3月30日 | 1号炉：<br>令和2年10月9日<br>2号炉：<br>令和2年11月18日 |
| 中国電力    | 島根<br>原子力発電所<br>(2号炉) |  | 平成28年7月4日                            |            |              |  |            |           |   |
| 関西電力    | 高浜発電所<br>(3・4号炉)      | 3号炉：<br>令和2年8月3日<br>4号炉：<br>令和2年10月8日  | 平成29年3月17日                           | 平成29年6月28日 | 令和元年8月22日    | 令和2年3月5日                               | 令和2年4月17日  | 令和2年10月7日 | 3号炉：<br>令和2年12月11日<br>4号炉：<br>令和3年3月25日 |
| 四国電力    | 伊方発電所<br>(3号炉)        | 令和3年3月22日                              | 平成29年11月15日                          | 平成30年6月27日 | 平成31年2月27日   | 令和2年8月6日                               | 令和2年11月27日 | 令和3年4月28日 | 令和3年10月5日                               |
| 関西電力    | 高浜発電所<br>(1・2号炉)      | 令和3年6月9日                               | 平成30年2月5日<br>令和元年6月14日 <sup>*1</sup> | 令和元年9月25日  | 令和2年7月17日    | 令和2年11月13日                             | 令和4年5月23日  |           |   |
| 関西電力    | 美浜発電所<br>(3号炉)        | 令和3年10月25日                             | 平成30年4月20日                           | 令和2年7月8日   | 令和3年4月23日    | 令和3年11月17日                             | 令和3年9月17日  | 令和4年3月25日 | 令和4年7月28日                               |
| 関西電力    | 大飯発電所<br>(3・4号炉)      | 令和4年8月24日                              | 平成31年3月8日                            | 令和2年2月26日  | 令和3年4月23日    | 3号炉：<br>令和3年12月2日<br>4号炉：<br>令和3年12月3日 | 令和3年9月17日  | 令和4年3月24日 | 4号炉：<br>令和4年8月10日                       |
| 九州電力    | 玄海原子力発電所<br>(3・4号炉)   | 3号炉：<br>令和4年8月24日<br>4号炉：<br>令和4年9月13日 | 平成31年3月28日                           | 令和元年12月25日 | 令和2年3月24日    | 令和2年11月13日                             | 令和3年8月10日  | 令和4年3月24日 |   |
| 日本原子力発電 | 東海第二発電所               | 令和5年10月17日                             | 令和元年9月24日                            | 令和3年12月22日 |              |  |            |           |   |

| 申請者  | 対象発電炉<br>(号炉)              | 経過措置期間の<br>満了日     | 設置変更許可     |     | 設計及び工事の計画の認可 |     | 保安規定変更認可 |     | (参考)<br>使用前確認終了日<br>(使用前検査合格日) |
|------|----------------------------|--------------------|------------|-----|--------------|-----|----------|-----|--------------------------------|
|      |                            |                    | 申請日        | 処分日 | 申請日          | 処分日 | 申請日      | 処分日 |                                |
| 東京電力 | 柏崎刈羽<br>原子力発電所<br>(6, 7号炉) | 7号炉：<br>令和7年10月13日 | 令和3年11月12日 |     |              |     |          |     |                                |

※1 平成30年2月5日付けで申請された発電用原子炉設置変更許可申請について、令和元年6月14日付けの補正において所内常設直流電源設備(3系統目)に係る内容が取り下げられ、同日付で再申請がなされた。

灰色：処分済  
赤字：前回(令和4年4月6日)の報告時からの変更点

## 審査進捗状況表 (本体施設)

|                       |       |    |
|-----------------------|-------|----|
| ・ 北海道電力(株)泊発電所 3号炉    | ・ ・ ・ | 9  |
| ・ 東北電力(株)東通原子力発電所 1号炉 | ・ ・ ・ | 11 |
| ・ 北陸電力(株)志賀原子力発電所 2号炉 | ・ ・ ・ | 13 |
| ・ 電源開発(株)大間原子力発電所     | ・ ・ ・ | 15 |
| ・ 中部電力(株)浜岡原子力発電所 4号炉 | ・ ・ ・ | 17 |
| ・ 中部電力(株)浜岡原子力発電所 3号炉 | ・ ・ ・ | 19 |
| ・ 日本原子力発電(株)敦賀発電所 2号炉 | ・ ・ ・ | 21 |
| ・ 中国電力(株)島根原子力発電所 3号炉 | ・ ・ ・ | 23 |

※1 申請順に記載

※2 北海道電力(株)泊発電所 1 / 2号炉については、前回（令和4年7月6日第21回原子力規制委員会）報告時から変更等がないため、省略する。



審査進捗状況表

北海道電力(株)泊発電所3号炉設置変更許可申請(本体施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目              | ステイタス <sup>※1</sup> | 直近の審査会合         | 現時点における主な論点   |  |
|-------------------|---------------------|-----------------|---|--|
| 地質<br>(第3、4条)     | 敷地の地質・地質構造          | ④               | 2021/7/2  |  |
|                   | 敷地周辺の地質・地質構造        | ④               | 2017/7/28   |  |
| 地震動<br>(第3、4条)    | 地下構造                | ④               | 2015/12/25  |  |
|                   | 震源を特定して策定する地震動      | ④               | 2021/10/22  |  |
|                   | 震源を特定せず策定する地震動      | ③               | 2022/8/5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年1月14日の審査会合において、事業者から、標準応答スペクトルを考慮した地震動評価に用いるために新たに設定した地下構造モデルについて説明を受けた。これに対し、大深度ボーリング調査や多くの地震観測記録の取得等の新しい地下構造モデルを設定するための十分な調査や分析が行われていないことから妥当性があるとは言えず、また、地下構造モデルを変更するのであれば、概ね審査済みとなった「敷地ごとに震源を特定して策定する地震動」についても再度審議する必要があるため、その対応方針について説明を求めた。</li> <li>●令和4年5月13日の審査会合において、事業者から、地下構造モデルを変更せず地震動評価を行う旨の説明があった。標準応答スペクトルに適合する模擬地震波の観測記録の位相を用いたものについては、考慮すべき観測記録の有無の説明が不明確であるため、再整理を行うよう求めた。</li> <li>●令和4年8月5日の審査会合において、事業者から、観測記録の位相を用いた模擬地震波について検討した上で、その採否について説明があった。これに対して、観測位相を用いた模擬地震波の採否について必要な説明が行われたと考えられることから、標準応答スペクトルを考慮した地震動評価については、概ね妥当な検討がなされたとして評価した。今後は、「震源を特定せず策定する地震動」全体について取り直しを行い、反映すべき最新知見の有無や先行サイトの審査実績等も整理して説明するとともに、その際には、2008年岩手・宮城内陸地震のKik-net一関東の鉛直方向の地震動の取扱いについても説明するよう求めた。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> </ul> |
|                   | 基準地震動               | ②               | 2016/2/5  | ●標準応答スペクトルに基づく地震動評価の検討後に、これらを踏まえた基準地震動の策定について、今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。   |
|                   | 地盤・斜面の安定性           | ①               | -   |  |
|                   | 耐震設計方針              | ②               | 2022/6/23   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年6月23日の審査会合において、事業者から、設計地下水位の設定方針について説明を聴取した。今後、同水位の設定方針を踏まえた液状化影響の検討方針の妥当性を確認していく。</li> <li>●耐震重要施設等が設置された敷地に分布する埋立土について、地盤の液状化、揺すり込み沈下の評価及びそれらによる耐震重要施設への影響について確認していく。なお、論点については、説明聴取を一部行った段階で判明しているもののみであり、今後さらに説明聴取を行い、論点の抽出をしていく必要がある。</li> </ul>  |
| 津波(第5条)           | 地震による津波             | ③               | 2022/9/16   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年5月27日の審査会合において、事業者から、日本海東縁部に想定される地震による津波に関し、想定波源域及び波源位置の網羅性並びに水位低下時間に着目したパラメータスタディを含めて、自主設備とする防波堤の損傷を考慮した場合の津波評価結果について説明を受け、おおむね妥当な回答がなされたとして評価した。</li> <li>●令和4年7月1日の審査会合において、事業者から、地震に伴う津波と地震以外の要因による津波との組合せの方針等を含めて、基準津波策定までの検討内容及び工程について説明を受けた。また、積丹半島北西沖の断層を含めて海域の活断層に伴う津波については、簡易予測式から日本海東縁部に想定される地震による津波と比較して推定津波高が有意に小さいことから、地震以外の要因による津波と組み合わせる波源を日本海東縁部に想定される地震による津波として検討を進める方針については確認した。</li> <li>●令和4年9月16日の審査会合において、事業者から日本海東縁部に想定される津波と地すべりの組合せの評価の結果について説明を受けたが、上昇側の評価点で最大となる波源が、水位下降側の評価点で選定された波源に入れ替わることも発生していることから、現在の方法によって敷地に影響が大きな波源が選定できているのか、また、組合せの評価によって最大となる波源が入れ替わることの要因について、説明を求めている。引き続き、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> </ul>   |
|                   | 地震以外による津波           | ④               | 2015/8/21   |  |
|                   | 基準津波                | ②               | 2016/2/5  | ●日本海東縁部及び積丹半島北西沖の断層による地震の津波の評価後に、これらを踏まえた基準津波の策定について、今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。  |
|                   | 耐津波設計方針             | ②               | 2022/9/29   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●防潮堤の設計方針、構造・仕様及び構成成立性に関しては、令和4年3月31日までの審査会合において、事業者から、防潮堤を直接岩盤に支持させる構造へ変更すること及び防潮堤の設計の考え方、既存の防潮堤を撤去するとの方針等について説明がなされた。</li> <li>●令和4年7月28日の審査会合では、防潮堤の平面線形形状が変わる可能性がないことについて事業者から説明がなされたが、その際に、新たな入構ルートとして設置する方針が示された茶津入構トンネル等からの津波の流入の可能性について説明するよう指摘した。また、令和4年9月29日の審査会合では、入力津波の設定条件について説明を聴取した。</li> <li>●今後、茶津入構トンネル等からの津波の流入の可能性並びに設計変更後の防潮堤の設計方針、構造・仕様及び構成成立性について改めて確認していく。なお、論点については、説明聴取を一部行った段階で判明しているもののみであり、今後さらに説明聴取を行い、論点を抽出していく必要がある。</li> </ul>   |
| 竜巻(第6条)           | ④                   | 2016/9/6        | ●耐津波設計方針の審査状況等を踏まえつつ、令和3年10月1日に提出されたまとめ資料を順次確認していく。 |  |
| 火山事象<br>(第6条)     | 火山事象                | ②               | 2021/10/14  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●原子力発電所の火山影響評価ガイドの改正を踏まえた火山活動の可能性評価、洞爺カルデラ、ニセコ・雷電火山群等についての実効性のあるモニタリング手法について説明を求めている。令和3年10月14日の審査会合において、事業者は火山影響評価のうち主に立地評価に関する内容について説明を行った。これに対して、最新の知見も踏まえた各火山の活動履歴を網羅的に整理した上で、原子力発電所に影響を及ぼし得る火山の抽出を行うとともに、巨大噴火の可能性評価においては、先行する他サイトの審査知見を反映し、マグマ溜まり等の地下構造に係る検討として重力異常や比抵抗等の物理探査による評価も実施するよう求めた。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> <li>●降下火砕物の層厚評価について、その根拠としている給源不明の火山灰層が、事業者の実施した敷地内断層の活動性評価に係る追加調査の結果、敷地内で見つからなかった。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> </ul>  |
|                   | 火山事象に対する設計方針        | ④               | 2014/1/28   |  |
| 外部火災(第6条)         | ④                   | 2014/3/4        |   |  |
| その他自然現象と人為事象(第6条) | ④                   | 2014/3/4        |   |  |
| 不法な侵入(第7条)        | ④                   | — <sup>※2</sup> |   |  |
| 内部火災(第8条)         | ④                   | 2014/3/4        |   |  |
| 内部溢水(第9条)         | ④                   | 2014/2/18       |   |  |
| 誤操作の防止(第10条)      | ④                   | 2014/2/18       |   |  |
| 安全避難通路(第11条)      | ④                   | 2013/11/19      |   |  |
| 安全施設(第12条)        | ④                   | 2014/9/2        |   |  |
| 全交流電源喪失(第14条)     | ④                   | 2014/1/28       |   |  |
| SFP(第16条、23条)     | ④                   | 2014/2/4        |   |  |
| RCPB(第17条)        | ④                   | 2013/9/12       |   |  |
| 安全保護回路(第24条)      | ④                   | 2013/11/19      |   |  |
| 原子炉制御室(第26条)      | ④                   | 2014/1/28       |   |  |
| 監視設備(第31条)        | ④                   | 2014/1/28       |   |  |
| 保安電源(第33条)        | ④                   | 2013/10/8       |   |  |
| 緊急時対策所(第34条)      | ④                   | 2016/9/6        |   |  |
| 通信連絡設備(第35条)      | ④                   | 2013/9/12       |   |  |

※1 ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)

※2 他の審査項目の審査の中で併せて審査

(注1) チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。

(注2) 設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規規制基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。

(注3) 今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。

(注4) ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

| 審査項目           |   | ステイタス <sup>※1</sup> | 直近の審査会合   | 現時点における主な論点 |   |
|----------------|---|---------------------|-----------|-------------|---|
| 有効性評価<br>(37条) | PRA                                       | Lv 1                | ④         | 2016/9/6    |   |
|                |   | Lv 1.5              | ④         |             |   |
|                |   | 停止時                 | ④         |             |   |
|                |   | 地震                  | ④         |             |   |
|                |   | 津波                  | ④         |             |   |
|                | 事故シナシグループ及び重要事故シナシ                        | ④                   |           |             |   |
|                | 解析コード                                     | ④                   | 2014/4/24 |             |   |
|                | 限界温度、限界圧力                                 | ④                   | 2014/1/21 |             |   |
|                | 炉心  | 2次冷却系からの除熱機能喪失      | ④         | 2016/10/27  |   |
|                |   | 全交流動力電源喪失           | ④         |             |   |
|                |   | 原子炉補機冷却機能喪失         | ④         |             |   |
|                |   | 原子炉格納容器の除熱機能喪失      | ④         |             |   |
|                |   | 原子炉停止機能喪失           | ④         |             |   |
|                |   | ECCS注水機能喪失          | ④         |             |   |
|                |   | ECCS再循環機能喪失         | ④         |             |   |
|                | 格納容器バイパス(インターフェイスシステム<br>LOCA、蒸気発生器伝熱管破損) | ④                   |           |             |   |
|                | CV  | 過圧破損                | ④         | 2016/9/6    |   |
|                |   | 過温破損                | ④         | 2016/10/27  |   |
|                |   | DCH                 | ④         | 2014/2/4    |   |
| FCI            |   | ④                   |           |             |   |
| MCCI           |   | ④                   |           |             |   |
| SFP            | 水素燃焼                                      | ④                   | 2013/9/26 |             |   |
|                | 想定事故1                                     | ④                   | 2014/2/4  |             |   |
| 想定事故2          | ④   |                     |           |             |   |
| 停止時            | 崩壊熱除去機能喪失                                 | ④                   | 2013/10/1 |             |   |
|                | 全交流動力電源喪失                                 | ④                   |           |             |   |
|                | 原子炉冷却材の流出                                 | ④                   |           |             |   |
|                | 反応度誤投入                                    | ④                   |           |             |   |
| 設備・技術的能力       | 1.0                                       | 43条                 | 共通        | ④           | 2016/9/6  |
|                | 1.1                                       | 44条                 | ATWS      | ④           | 2013/8/1  |
|                | 1.2                                       | 45条                 | 高圧時冷却     | ④           |   |
|                | 1.3                                       | 46条                 | 減圧        | ④           |   |
|                | 1.4                                       | 47条                 | 低圧時冷却     | ④           |   |
|                | 1.5                                       | 48条                 | 最終ヒートシンク  | ④           |   |
|                | 1.6                                       | 49条                 | CV冷却      | ④           | —※2   |
|                | 1.7                                       | 50条                 | CV過圧破損防止  | ④           | —※2   |
|                | 1.8                                       | 51条                 | CV下部注水    | ④           | —※2   |
|                | 1.9                                       | 52条                 | CV水素対策    | ④           | —※2   |
|                | 1.10                                      | 53条                 | RB水素対策    | ④           | —※2   |
|                | 1.11                                      | 54条                 | SFP       | ④           | —※2   |
|                | 1.12                                      | 55条                 | 建屋外RI抑制   | ④           | —※2   |
|                | 1.13                                      | 56条                 | 水源        | ④           | —※2   |
|                | 1.14                                      | 57条                 | 電源        | ④           | —※2   |
|                | 1.15                                      | 58条                 | 計装        | ④           | —※2   |
|                | 1.16                                      | 59条                 | 原子炉制御室    | ④           | 2016/10/27  |
|                | 1.17                                      | 60条                 | 監視測定      | ④           | 2013/10/22  |
|                | 1.18                                      | 61条                 | 緊急時対策所    | ④           | 2016/10/27  |
|                | 1.19                                      | 62条                 | 通信連絡      | ④           | 2013/9/12   |
| 2              |   | 大規模損壊               | ④         | 2014/3/25   |   |
| 共通             | 地質(第38条)                                  |                     | ④         | 2021/7/2    |   |
|                | 地震動(第38、39条)                              |                     | ②         | 2022/1/14   | ●地震動(第3、4条)を参照。                                     |
|                | 津波(第40条)                                  |                     | ②         | 2021/12/24  | ●津波(第5条)を参照。  |
|                | 火災(第41条)                                  |                     | ④         | —※2         | ●耐津波設計方針の審査状況等を踏まえつつ、令和3年10月1日に提出されたまとめ資料を順次確認していく。 |

●令和4年7月28日の審査会合において、事業者から、審査項目ごとの審査資料提出時期、説明開始可能時期及び説明終了時期を含む具体的な計画が示された。また、最新の審査実績を踏まえた資料を本年11月までに4回に分けて提出するとの説明があり、既に提出された一部の資料について確認中である。今後、耐津波設計方針の審査状況等を踏まえつつ、審査会合等において提出される資料を順次確認していく。

※1 ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)

※2 他の審査項目の審査の中で併せて審査

(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。

(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規制基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。

(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。

(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

審査進捗状況表

東北電力(株)東通原子力発電所1号炉設置変更許可申請(本体施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目              |                | ステイタス※   | 直近の審査会合  | 現時点における主な論点   |
|-------------------|----------------|----------|--|---|
| 地質<br>(第3、4条)     | 敷地の地質・地質構造     | ④        | 2018/5/18  |   |
|                   | 敷地周辺の地質・地質構造   | ④        | 2020/10/2  |   |
| 地震動<br>(第3、4条)    | 地下構造           | ④        | 2020/10/2  |   |
|                   | 震源を特定して策定する地震動 | ④        | 2022/4/11  |   |
|                   | 震源を特定せず策定する地震動 | ②        | 2022/8/5   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年4月11日の審査会合において、「全国共通に考慮すべき地震動」のうち標準応答スペクトルに適合するよう作成された模擬地震波の地震規模MIについては、継続時間の保守性の観点から、M=6.9から7.0に見直しの上で作成するよう求めた。また、位相特性については、一様乱数の位相特性を持つ正弦波の重ね合わせによる手法に加え、実観測記録の位相を用いる方法を求めることとした。</li> <li>●令和4年8月5日の審査会合において、「全国共通に考慮すべき地震動」のうち標準応答スペクトルに適合する模擬地震波の位相特性、入力位置等について指摘を行った。具体的には、位相特性については、正弦波の重ね合わせに加え、規則解釈等を踏まえ、複数の手法により検討した結果が示されているものの、プレート間地震の実観測記録が用いられており、解釈で求める内陸地殻内地震の実観測記録が取得できないことから、結果として実観測記録を用いた評価を採用しないとする理由を明確にするよう求めた。また、入力位置(地震基盤相当面)については、規則解釈等ではVs=2,200m/s以上と定義されているところ、事業者の判断により、震源を特定せず策定する地震動に関する検討チーム報告書(2019)等を引用し、Vpも考慮した結果、Vsのみを考慮した場合よりも深い位置に設定されていることから、その妥当性を説明するよう求めた。さらに、「地域性を考慮する地震動」の評価についてもあわせて説明するよう求めた。今後、事業者から説明を受け、その内容を確認していく。</li> </ul> |
|                   | 基準地震動          | ①        | -  |   |
|                   | 地盤・斜面の安定性      | ①        | -  |   |
|                   | 耐震設計方針         | ①        | -  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●概要説明を聴取し、主要な論点を提示</li> <li>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示</li> <li>●令和3年11月18日の審査会合において、事業者が審査への対応に係る準備状況について確認したところ、プラント側の審査資料の準備には時間を要する見込みであり、今後、基準地震動及び基準津波がおおむね妥当との判断が得られた場合でも、女川2号炉の特定重大事故等対処施設に係る申請への対応を優先して進めたいとの意向が表明された。</li> </ul>   |
|                   | 地震による津波        | ④        | 2022/1/28  |   |
| 地震以外による津波         | ③⇒④            | 2022/9/2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年9月2日の審査会合において、地震以外による津波のうち、海底地すべりによる津波の評価において、前回会合(令和4年1月28日)で既存文献の一部知見が未反映であることを踏まえ追加検討を求めていることに対し、検討の結果、当初事業者の説明では評価の対象外としていた海底地すべり地形について、当該地形による津波の敷地への影響が小さいことを定量的に評価されていることを確認したことから、当該項目については、概ね審査とした。</li> </ul>  |   |
| 基準津波              | ②⇒③            | 2022/9/2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和4年1月28日の審査会合において、津波の組合せの評価において、水位上昇側で、「地震に起因する津波」と「地震以外に起因する津波」とを組み合わせた場合の評価水位が、運動型地震単独の場合の評価水位よりも下回っていることから、組合せ結果が適切に評価されているのかどうか判断できないため、追加検討を行うことを求めた。また、水位下降側の評価において、他施設の審査知見を踏まえ、貯留堰を下回る時間に着目した評価結果の整理を求めた。</li> <li>●令和4年9月2日の審査会合において、津波の組合せの評価について、水位上昇側で「地震に起因する津波」と「地震以外に起因する津波」を組み合わせた結果、「地震に起因する津波」単体での評価よりも小さい結果となっていることから、評価方法や評価地点についても再検討し、まずは、評価方針を説明することを求めた。今後、事業者から説明を受け、その内容を確認していく。</li> </ul> |   |
| 耐津波設計方針           | ①              | -        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●概要説明を聴取し、主要な論点を提示</li> <li>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示</li> <li>●令和3年11月18日の審査会合において、事業者が審査への対応に係る準備状況について確認したところ、プラント側の審査資料の準備には時間を要する見込みであり、今後、基準地震動及び基準津波がおおむね妥当との判断が得られた場合でも、女川2号炉の特定重大事故等対処施設に係る申請への対応を優先して進めたいとの意向が表明された。</li> </ul>  |   |
| 竜巻(第6条)           | ①              | -        |  |   |
| 火山事象<br>(第6条)     | 火山事象           | ①        | -  |   |
|                   | 火山事象に対する設計方針   | ①        | -  |   |
| 外部火災(第6条)         | ①              | -        |  |   |
| その他自然現象と人為事象(第6条) | ①              | -        |  |   |
| 不法な侵入(第7条)        | ①              | -        |  |   |
| 内部火災(第8条)         | ①              | -        |  |   |
| 内部溢水(第9条)         | ①              | -        |  |   |
| 誤操作の防止(第10条)      | ①              | -        |  |   |
| 安全避難通路(第11条)      | ①              | -        |  |   |
| 安全施設(第12条)        | ①              | -        |  |   |
| 全交流電源喪失(第14条)     | ①              | -        |  |   |
| SFP(第16条、23条)     | ①              | -        |  |   |
| RCPB(第17条)        | ①              | -        |  |   |
| 安全保護回路(第24条)      | ①              | -        |  |   |
| 原子炉制御室(第26条)      | ①              | -        |  |   |
| 監視設備(第31条)        | ①              | -        |  |   |
| 保安電源(第33条)        | ①              | -        |  |   |
| 緊急時対策所(第34条)      | ①              | -        |  |   |
| 通信連絡設備(第35条)      | ①              | -        |  |   |

※ ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)

(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。

(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規規制基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。

(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。

(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

| 審査項目           |                      |                  | ステータス※         | 直近の審査会合 | 現時点における主な論点   |                 |
|----------------|----------------------|------------------|----------------|---------|---|-----------------|
| 有効性評価<br>(37条) | PRA                  | Lv 1             | ①              | -       | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示<br>●令和3年11月18日の審査会合において、事業者が審査への対応に係る準備状況について確認したところ、プラント側の審査資料の準備には時間を要する見込みであり、今後、基準地震動及び基準津波がおおむね妥当との判断が得られた場合でも、女川2号炉の特定重大事故等対処施設に係る申請への対応を優先して進めたいとの意向が表明された。 |                 |
|                |                      | Lv 1.5           | ①              |         |   |                 |
|                |                      | 停止時              | ①              |         |   |                 |
|                |                      | 地震               | ①              |         |   |                 |
|                |                      | 津波               | ①              |         |   |                 |
|                | 事故シナリオグループ及び重要事故シナリオ |                  | ①              | -       |   |                 |
|                | 解析コード                |                  | ①              |         |   |                 |
|                | 限界温度、限界圧力            |                  | ①              | -       |   |                 |
|                | 炉心                   | 高圧・低圧注水機能喪失      | ①              | -       |   |                 |
|                |                      | 高圧注水・減圧機能喪失      | ①              |         |   |                 |
|                |                      | 全交流動力電源喪失        | ①              |         |   |                 |
|                |                      | 崩壊熱除去機能喪失        | ①              |         |   |                 |
|                |                      | 原子炉停止機能喪失        | ①              |         |   |                 |
|                |                      | LOCA時注水機能喪失      | ①              |         |   |                 |
|                |                      | 格納容器バイパス(ISLOCA) | ①              |         |   |                 |
|                | CV                   | 過圧・過温破損          | ①              | -       |   |                 |
|                |                      | DCH              | ①              | -       |   |                 |
|                |                      | FCI              | ①              | -       |   |                 |
|                |                      | MCCI             | ①              | -       |   |                 |
|                |                      | 水素燃焼             | ①              | -       |   |                 |
|                | SFP                  | 想定事故1            | ①              | -       |   |                 |
|                |                      | 想定事故2            | ①              | -       |   |                 |
|                | 停止時                  | 崩壊熱除去機能喪失        | ①              | -       |   |                 |
|                |                      | 全交流動力電源喪失        | ①              | -       |   |                 |
|                |                      | 原子炉冷却材の流出        | ①              | -       |   |                 |
| 反応度誤投入         |                      | ①                | -              |         |   |                 |
| 設備・技術的能力       | 1.0                  | 43条              | 共通             | ①       | -   |                 |
|                | 1.1                  | 44条              | ATWS           | ①       | -   |                 |
|                | 1.2                  | 45条              | 高圧時冷却          | ①       | -   |                 |
|                | 1.3                  | 46条              | 減圧             | ①       | -   |                 |
|                | 1.4                  | 47条              | 低圧時冷却          | ①       | -   |                 |
|                | 1.5                  | 48条              | 最終ヒートシンク       | ①       | -   |                 |
|                | 1.6                  | 49条              | CV冷却           | ①       | -   |                 |
|                | 1.7                  | 50条              | CV過圧破損防止(FCVS) | ①       | -   |                 |
|                | 1.8                  | 51条              | CV下部注水         | ①       | -   |                 |
|                | 1.9                  | 52条              | CV水素対策         | ①       | -   |                 |
|                | 1.10                 | 53条              | RB水素対策         | ①       | -   |                 |
|                | 1.11                 | 54条              | SFP            | ①       | -   |                 |
|                | 1.12                 | 55条              | 建屋外RI抑制        | ①       | -   |                 |
|                | 1.13                 | 56条              | 水源             | ①       | -   |                 |
|                | 1.14                 | 57条              | 電源             | ①       | -   |                 |
|                | 1.15                 | 58条              | 計装             | ①       | -   |                 |
|                | 1.16                 | 59条              | 原子炉制御室         | ①       | -   |                 |
|                | 1.17                 | 60条              | 監視測定           | ①       | -   |                 |
|                | 1.18                 | 61条              | 緊急時対策所         | ①       | -   |                 |
| 1.19           | 62条                  | 通信連絡             | ①              | -       |   |                 |
| 共通             | 2                    |                  | 大規模損壊          | ①       | -   |                 |
|                | 地質(第38条)             |                  |                | ④       | 2018/5/18   |                 |
|                | 地震動(第38、39条)         |                  |                | ②       | 2021/9/17   | ●地震動(第3、4条)を参照。 |
|                | 津波(第40条)             |                  |                | ②       | 2022/1/28   | ●津波(第5条)を参照。    |
| 火災(第41条)       |                      |                  | ①              | -       | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示<br>●令和3年11月18日の審査会合において、事業者が審査への対応に係る準備状況について確認したところ、プラント側の審査資料の準備には時間を要する見込みであり、今後、基準地震動及び基準津波がおおむね妥当との判断が得られた場合でも、女川2号炉の特定重大事故等対処施設に係る申請への対応を優先して進めたいとの意向が表明された。 |                 |

※①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステータスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステータスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステータス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。



審査進捗状況表

北陸電力(株)志賀原子力発電所2号炉設置変更許可申請(本体施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目              |                | ステータス※         | 直近の審査会合   | 現時点における主な論点  |   |
|-------------------|----------------|----------------|-----------|--|---|
| 地質<br>(第3、4条)     | 敷地の地質・地質構造     | ③              | 2022/9/16 | <p>●令和2年10月2日の審査会合において、評価対象断層として選定された10条の断層について、事業者は、上載地層を用いた評価及び断層最新面と鉱物脈との交差関係により活動性評価を行う方針とし、令和3年1月15日の審査会合において、上載地層法においては、活動性評価に用いた上載地層が12~13万年より古い地層であるとする事業者の評価を確認した。また、鉱物脈法を用いた評価については、生成温度が低い鉱物脈の評価への適用性についてデータが拡充されており、イライト/スメクタイト混合層が鉱物脈法による評価に適用できるとする事業者の評価を確認した。鉱物脈法の顕微鏡観察結果については、断層最新面と鉱物脈との交差関係が明確でない箇所でのデータ拡充等を求めた。</p> <p>●令和3年11月18、19日に現地調査を行い、事業者に対して、鉱物脈と断層との関係については、露頭やボーリングコア試料でも確認することができるよう詳細な観察を行うよう求めるとともに、一部の薄片観察において断層の最新面が不明瞭なため、鉱物脈が断層を明瞭に横断しているようには見えない箇所があることから、改めて追加観察を行うよう求めた。また、S-4断層を上載地層により評価した35m盤トレンチでは当該断層が岩盤中で不明瞭なため、現在の露頭状況では上載地層との関係が判断できなかったことから、事業者に対して、当該地点で上載地層法により活動性を評価するのであれば、断層位置が判別できる露頭も改めて示した上で説明するよう求めた。</p> <p>●令和4年1月14日の審査会合において、事業者から敷地内断層の追加調査計画について説明を受けた。これに対し、追加調査は、上記のこれまでの指摘事項等に留意して行うとともに、活動性評価に当たっては、追加調査で取得したデータのみならず、これまでに取得・提示していたデータを考慮して総合的な評価を行うよう求めた。今後、現地調査における確認事項も踏まえ、選定された断層の活動性評価の妥当性について事業者から説明を受け、内容を確認していく。</p> <p>●令和4年5月20日の審査会合において、事業者から、敷地内断層の活動性評価に関して、現地調査における確認事項を踏まえた追加調査結果が提示されるとともに、これまでに取得・提示していたデータも考慮した評価について説明を受けた。これに対して、敷地内断層の活動性評価に当たって、追加調査も含めてこれまでに取得したデータが全て提示され、それらのデータが矛盾なく説明されていることが確認できたものの、海岸の一部の断層(K-2及びK-18断層)については、薄片観察において未だ明確に鉱物脈が断層を横断しているようには見えない箇所があることから、改めて追加観察等を行い、明確に鉱物脈が最新面を横断する状況を改めて示すよう求めた。</p> <p>●令和4年9月16日の審査会合において、敷地内断層の活動性評価に関し、前回会合での指摘を踏まえ、事業者から海岸の一部の断層(K-2及びK-18断層)の追加の薄片観察等を踏まえた活動性評価の説明を受け、追加の検討結果を含めて現地調査でポイントとなる事項を確認した。今後、本年10月に実施予定の現地調査においてそれらの状況を現場で確認する。</p> |   |
|                   | 敷地周辺の地質・地質構造   | ②              | 2022/7/29 | <p>●敷地近傍及び能登半島西岸の地形、地質・地質構造について審査を行っている。令和3年10月14日の審査会合において、敷地近傍の福浦断層の評価について、断層南部に関しては、断層位置及び端部の評価の根拠となるデータが得られておらず、不明確な点があったため、福浦断層を追跡する追加調査・検討を行うよう求めた。また、富米川南岸断層の北端部の評価についても、地表踏査等の調査の充足性や断層延長部において富米川南岸断層と同様の走向として認定しているリニアメントとの関係性に関して整理して説明するよう求めた。</p> <p>●令和3年11月18、19日に現地調査を行い、福浦断層の北端部付近の露頭観察を実施したところ、その範囲で当該断層と同性状の断層は確認されなかった。しかしながら、断層がないことの説明性を高めるため、事業者に対して、追加で地質データを取得し、断層想定位置を横断して地層境界が連続すること等の、露頭観察結果を補強するような地質状況の検討結果を示すよう求めた。</p> <p>●令和4年1月14日の審査会合において、事業者から福浦断層南端の評価に係る追加調査計画について説明を受けた。これに対して、追加のボーリング調査において何らかの断層が確認された場合には、詳細な性状を把握した上で、必要に応じて、当初計画のみにとどめることなく臨機応変に追加調査・観察を行い、福浦断層の延長である可能性がないか詳しく検討するとともに、反射法地震探査についても必要に応じて追加測線を設定して探査を行う等、福浦断層南端の評価を確実にを行うよう求めた。</p> <p>●令和4年7月29日の審査会合において、敷地近傍の断層の評価に関し、事業者から福浦断層の追加調査結果も踏まえた端部の評価、その他の断層の評価について説明を受け、概ね妥当な説明がなされたとした。今後、本年10月に実施予定の現地調査においてそれらの状況を現場で確認する。</p>   |   |
| 設計基準対象施設関係        | 地震動<br>(第3、4条) | 地下構造           | ①         | -  | <p>●令和4年9月16日の審査会合において、福浦断層による地震動評価については、同断層と施設との距離が近いことから、今後の論点となることを指摘した。福浦断層の断層長等の評価を踏まえ、今後、事業者から説明を受けた上で内容を確認していく。</p> <p>●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br/>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示</p> |
|                   |                | 震源を特定して策定する地震動 | ①         | -  |   |
|                   |                | 震源を特定せず策定する地震動 | ①         | -  |   |
|                   |                | 基準地震動          | ①         | -  |   |
|                   |                | 地盤・斜面の安定性      | ①         | -  |   |
|                   |                | 耐震設計方針         | ①         | -  |   |
| 津波(第5条)           | 地震による津波        | ①              | -         | <p>●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br/>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示</p>   |   |
|                   | 地震以外による津波      | ①              | -         |  |   |
|                   | 基準津波           | ①              | -         |  |   |
|                   | 耐津波設計方針        | ①              | -         |  |   |
| 竜巻(第6条)           | ①              | -              | -         | <p>●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br/>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示</p>   |   |
| 火山事象<br>(第6条)     | 火山事象           | ①              | -         |  |   |
|                   | 火山事象に対する設計方針   | ①              | -         |  |   |
| 外部火災(第6条)         | ①              | -              | -         |  |   |
| その他自然現象と人為事象(第6条) | ①              | -              | -         |  |   |
| 不法な侵入(第7条)        | ①              | -              | -         |  |   |
| 内部火災(第8条)         | ①              | -              | -         |  |   |
| 内部溢水(第9条)         | ①              | -              | -         |  |   |
| 誤操作の防止(第10条)      | ①              | -              | -         |  |   |
| 安全避難通路(第11条)      | ①              | -              | -         |  |   |
| 安全施設(第12条)        | ①              | -              | -         |  |   |
| 全交流電源喪失(第14条)     | ①              | -              | -         |  |   |
| SFP(第16条、23条)     | ①              | -              | -         |  |   |
| RCPB(第17条)        | ①              | -              | -         |  |   |
| 安全保護回路(第24条)      | ①              | -              | -         |  |   |
| 原子炉制御室(第26条)      | ①              | -              | -         |  |   |
| 監視設備(第31条)        | ①              | -              | -         |  |   |
| 保安電源(第33条)        | ①              | -              | -         |  |   |
| 緊急時対策所(第34条)      | ①              | -              | -         |  |   |
| 通信連絡設備(第35条)      | ①              | -              | -         |  |   |

※ ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステータスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステータスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18~22条、第25条、第27~30条、第32条及び第36条は、新規基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステータス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

| 審査項目           |                      |                  | ステイタス※  | 直近の審査会合   | 現時点における主な論点                                    |   |   |
|----------------|----------------------|------------------|---------|-----------|--|---|---|
| 有効性評価<br>(37条) | PRA                  | Lv 1             | ①       | -         | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |   |   |
|                |                      | Lv 1.5           | ①       |           |  |   |   |
|                |                      | 停止時              | ①       |           |  |   |   |
|                |                      | 地震               | ①       |           |  |   |   |
|                |                      | 津波               | ①       |           |  |   |   |
|                | 事故シナリオグループ及び重要事故シナリオ |                  | ①       |           |  |   |   |
|                | 解析コード                |                  | ①       | -         |  |   |   |
|                | 限界温度、限界圧力            |                  | ①       | -         |  |   |   |
|                | 炉心                   | 高圧・低圧注水機能喪失      | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 高圧注水・減圧機能喪失      | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 全交流動力電源喪失        | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 崩壊熱除去機能喪失        | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 原子炉停止機能喪失        | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | LOCA時注水機能喪失      | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 格納容器バイパス(ISLOCA) | ①       | -         |  |   |   |
|                | CV                   | 過圧・過温破損          | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | DCH              | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | FCI              | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | MCCI             | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 水素燃焼             | ①       | -         |  |   |   |
|                | SFP                  | 想定事故1            | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 想定事故2            | ①       | -         |  |   |   |
|                | 停止時                  | 崩壊熱除去機能喪失        | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 全交流動力電源喪失        | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 原子炉冷却材の流出        | ①       | -         |  |   |   |
|                |                      | 反応度誤投入           | ①       | -         |  |   |   |
|                | 設備・技術的能力             | 1.0              | 43条     | 共通        |  | ① | - |
|                |                      | 1.1              | 44条     | ATWS      |  | ① | - |
|                |                      | 1.2              | 45条     | 高圧時冷却     |  | ① | - |
|                |                      | 1.3              | 46条     | 減圧        |  | ① | - |
|                |                      | 1.4              | 47条     | 低圧時冷却     |  | ① | - |
|                |                      | 1.5              | 48条     | 最終ヒートシンク  |  | ① | - |
|                |                      | 1.6              | 49条     | CV冷却      |  | ① | - |
|                |                      | 1.7              | 50条     | CV過圧破損防止  |  | ① | - |
|                |                      | 1.8              | 51条     | CV下部注水    |  | ① | - |
|                |                      | 1.9              | 52条     | CV水素対策    |  | ① | - |
|                |                      | 1.10             | 53条     | RB水素対策    |  | ① | - |
| 1.11           |                      | 54条              | SFP     | ①         | -  |   |   |
| 1.12           |                      | 55条              | 建屋外RI抑制 | ①         | -  |   |   |
| 1.13           |                      | 56条              | 水源      | ①         | -  |   |   |
| 1.14           |                      | 57条              | 電源      | ①         | -  |   |   |
| 1.15           |                      | 58条              | 計装      | ①         | -  |   |   |
| 1.16           |                      | 59条              | 原子炉制御室  | ①         | -  |   |   |
| 1.17           |                      | 60条              | 監視測定    | ①         | -  |   |   |
| 1.18           |                      | 61条              | 緊急時対策所  | ①         | -  |   |   |
| 1.19           |                      | 62条              | 通信連絡    | ①         | -  |   |   |
| 2              |                      | 大規模損壊            | ①       | -         |  |   |   |
| 共通             | 地質(第38条)             |                  | ③       | 2022/1/14 | ●地質(第3、4条) 敷地の地質・地質構造を参照。                      |   |   |
|                | 地震動(第38、39条)         |                  | ①       | -         | ●地震動(第3、4条)を参照。                                |   |   |
|                | 津波(第40条)             |                  | ①       | -         | ●津波(第5条)を参照。                                   |   |   |
|                | 火災(第41条)             |                  | ①       | -         | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |   |   |

※①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

審査進捗状況表

電源開発(株)大間原子力発電所設置変更許可申請<sup>※1</sup>(本体施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目              |                | ステイタス <sup>※2</sup> | 直近の審査会合  | 現時点における主な論点  |
|-------------------|----------------|---------------------|--|--|
| 地質<br>(第3、4条)     | 敷地の地質・地質構造     | ③                   | 2022/4/22                                      | ●令和4年4月22日の審査会合において、事業者は、後期更新世以降に強風化した岩盤の膨張によって生じたとしているシームS-11のうち地表付近に確認される変状について、その成因は特定出来ないが、非構造性のものであることから、規則第三条の評価対象としないの方針を示した。これに対して、シームS-11全体として同条への適合性を示す必要性があること等について指摘し、改めて整理をした上で説明するよう求めた。今後、事業者から説明を受け、その内容を確認していく。<br>●審査資料のみでは十分に把握することが容易ではない地質性状の確認を行うため、原子力規制庁職員による現地確認を実施予定である(第四系変状が確認されているシームS-11のボーリングコア確認を電源開発本社において10月に、同シームの分布状況等の確認を現地において11月に実施予定)。   |
|                   | 敷地周辺の地質・地質構造   | ④                   | 2020/11/20                                     |  |
| 地震動<br>(第3、4条)    | 地下構造           | ④                   | 2020/12/18                                     |  |
|                   | 震源を特定して策定する地震動 | ③                   | 2022/9/16                                      | ●令和3年6月11日の審査会合において、「敷地ごとに震源を特定して策定する地震動」の評価に関する全体概要を聴取するとともに、プレート間地震の地震動評価について審議した。プレート間地震の地震動評価については、検討用地震の選定、震源モデルの設定、不確かさの考慮、経験的グリーン関数法に用いる要素地震の選定等の地震動評価手法、及び地震動評価結果について一通り説明がなされ、その内容について概ね妥当な検討がなされたものと評価した。<br>●令和3年8月27日の審査会合において、海洋プレート内地震の地震動評価について審議した。検討用地震の選定、震源モデルの設定、不確かさの考慮、経験的グリーン関数法に用いる要素地震の選定等の地震動評価手法、及び地震動評価結果について一通り説明がなされ、その内容について概ね妥当な検討がなされたものと評価した。<br>●令和4年9月16日の審査会合において、内陸地殻内地震の検討用地震のうち「F-14断層による地震」に関しては、震源モデルの設定の考え方や不確かさ考慮の妥当性等について、また、「奥尻海盆北東縁断層～奥尻海盆東縁断層～西津軽海盆東縁断層の連動を考慮した地震(奥尻三連動)」に関しては、断層パラメータ設定の考え方や解析手法の妥当性等について、前回会合(令和4年3月18日)の指摘に対する回答が不十分だったため追加説明を求めた。また、「隆起再現断層による地震」に関しては、評価方針を説明するよう求めた。今後、事業者から説明を受け、その内容を確認していく。 |
|                   | 震源を特定せず策定する地震動 | ②                   | 2022/3/18                                      | ●令和4年3月18日の審査会合において、震源を特定せず策定する地震動のうち、「全国共通に考慮すべき地震動」の評価について審議した。「全国共通に考慮すべき地震動」のうち、「2004年北海道留萌支庁南部の地震」に関しては、地震動評価に用いる地下構造モデルの妥当性等を、標準応答スペクトルに基づく地震動評価に関しては、模擬地震波の作成における地震規模の設定の妥当性等を、それぞれ追加説明するよう求めた。今後、事業者から説明を受け、その内容を確認していく。   |
|                   | 基準地震動          | ①                   | —  |  |
|                   | 地盤・斜面の安定性      | ①                   | —  |  |
|                   | 耐震設計方針         | ①                   | —  | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示   |
| 津波(第5条)           | 地震による津波        | ④                   | 2021/12/24                                     |  |
|                   | 地震以外による津波      | ④                   | 2018/6/8                                       |  |
|                   | 基準津波           | ①                   | —  |  |
|                   | 耐津波設計方針        | ①                   | —  | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示   |
| 竜巻(第6条)           | ①              | —                   |  |  |
| 火山事象<br>(第6条)     | 火山事象           | ①                   | —  |  |
|                   | 火山事象に対する設計方針   | ①                   | —  |  |
| 外部火災(第6条)         | ①              | —                   |  |  |
| その他自然現象と人為事象(第6条) | ①              | —                   |  |  |
| 不法な侵入(第7条)        | ①              | —                   |  |  |
| 内部火災(第8条)         | ①              | —                   |  |  |
| 内部溢水(第9条)         | ①              | —                   |  |  |
| 誤操作の防止(第10条)      | ①              | —                   |  |  |
| 安全避難通路(第11条)      | ①              | —                   |  |  |
| 安全施設(第12条)        | ①              | —                   |  |  |
| 全交流電源喪失(第14条)     | ①              | —                   | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |  |
| SFP(第16条、23条)     | ①              | —                   |  |  |
| RCPB(第17条)        | ①              | —                   |  |  |
| 安全保護回路(第24条)      | ①              | —                   |  |  |
| 原子炉制御室(第26条)      | ①              | —                   |  |  |
| 監視設備(第31条)        | ①              | —                   |  |  |
| 保安電源(第33条)        | ①              | —                   |  |  |
| 緊急時対策所(第34条)      | ①              | —                   |  |  |
| 通信連絡設備(第35条)      | ①              | —                   |  |  |

※1 平成26年12月16日付け大間原子力発電所発電用原子炉設置変更許可申請(本体施設と特定重大事故等対処施設を合わせて申請)

※2 ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)

(注1)チェックリストに用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。

(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規規制基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。

(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。

(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

| 審査項目           |                      |                  | ステイタス <sup>※2</sup> | 直近の審査会合    | 現時点における主な論点                                    |   |
|----------------|----------------------|------------------|---------------------|------------|--|---|
| 有効性評価<br>(37条) | PRA                  | Lv 1             | ①                   | -          |  |   |
|                |                      | Lv 1.5           | ①                   |            |  |   |
|                |                      | 停止時              | ①                   |            |  |   |
|                |                      | 地震               | ①                   |            |  |   |
|                |                      | 津波               | ①                   |            |  |   |
|                | 事故シナリオグループ及び重要事故シナリオ |                  | ①                   |            |  |   |
|                | 解析コード                |                  | ①                   | -          |  |   |
|                | 限界温度、限界圧力            |                  | ①                   | -          |  |   |
|                | 炉心                   | 高圧・低圧注水機能喪失      | ①                   | -          |  |   |
|                |                      | 高圧注水・減圧機能喪失      | ①                   |            |  |   |
|                |                      | 全交流動力電源喪失        | ①                   |            |  |   |
|                |                      | 崩壊熱除去機能喪失        | ①                   |            |  |   |
|                |                      | 原子炉停止機能喪失        | ①                   |            |  |   |
|                |                      | LOCA時注水機能喪失      | ①                   |            |  |   |
|                |                      | 格納容器バイパス(ISLOCA) | ①                   |            |  |   |
|                | CV                   | 過圧・過温破損          | ①                   | -          |  |   |
|                |                      | DCH              | ①                   | -          |  |   |
|                |                      | FCI              | ①                   |            |  |   |
|                |                      | MCCI             | ①                   |            |  |   |
|                |                      | 水素燃焼             | ①                   |            |  |   |
| SFP            | 想定事故1                | ①                | -                   |            |  |   |
|                | 想定事故2                | ①                | -                   |            |  |   |
| 停止時            | 崩壊熱除去機能喪失            | ①                | -                   |            |  |   |
|                | 全交流動力電源喪失            | ①                |                     |            |  |   |
|                | 原子炉冷却材の流出            | ①                |                     |            |  |   |
|                | 反応度誤投入               | ①                |                     |            |  |   |
| 設備・技術的能力       | 1.0                  | 43条              | 共通                  | ①          | -  |   |
|                | 1.1                  | 44条              | ATWS                | ①          | -  |   |
|                | 1.2                  | 45条              | 高圧時冷却               | ①          |  |   |
|                | 1.3                  | 46条              | 減圧                  | ①          |  |   |
|                | 1.4                  | 47条              | 低圧時冷却               | ①          |  |   |
|                | 1.5                  | 48条              | 最終ヒートシンク            | ①          |  |   |
|                | 1.6                  | 49条              | CV冷却                | ①          |  | - |
|                | 1.7                  | 50条              | CV過圧破損防止            | ①          |  | - |
|                | 1.8                  | 51条              | CV下部注水              | ①          |  | - |
|                | 1.9                  | 52条              | CV水素対策              | ①          |  | - |
|                | 1.10                 | 53条              | RB水素対策              | ①          |  | - |
|                | 1.11                 | 54条              | SFP                 | ①          |  | - |
|                | 1.12                 | 55条              | 建屋外RI抑制             | ①          |  | - |
|                | 1.13                 | 56条              | 水源                  | ①          |  | - |
|                | 1.14                 | 57条              | 電源                  | ①          |  | - |
|                | 1.15                 | 58条              | 計装                  | ①          |  | - |
|                | 1.16                 | 59条              | 原子炉制御室              | ①          |  | - |
|                | 1.17                 | 60条              | 監視測定                | ①          |  | - |
|                | 1.18                 | 61条              | 緊急時対策所              | ①          |  | - |
| 1.19           | 62条                  | 通信連絡             | ①                   | -          |  |   |
| 2              |                      | 大規模損壊            | ①                   | -          |  |   |
| 共通             | 地質(第38条)             |                  | ③                   | 2021/6/25  | ●地質(第3、4条)敷地の地質・地質構造を参照。                       |   |
|                | 地震動(第38、39条)         |                  | ②                   | 2022/3/18  | ●地震動(第3、4条)を参照。                                |   |
|                | 津波(第40条)             |                  | ②                   | 2021/12/24 | ●津波(第5条)を参照。                                   |   |
|                | 火災(第41条)             |                  | ①                   | -          | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |   |

●概要説明を聴取し、主要な論点を提示  
先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示

※1 平成26年12月16日付け大間原子力発電所発電用原子炉設置変更許可申請(本体施設と特定重大事故等対処施設を合わせて申請)

※2 ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)

(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。

(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。

(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。

(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。



審査進捗状況表

中部電力(株) 浜岡原子力発電所4号炉設置変更許可申請(本体施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目              |                | ステイタス※    | 直近の審査会合                      | 現時点における主な論点   |
|-------------------|----------------|-----------|------------------------------|---|
| 地質<br>(第3、4条)     | 敷地の地質・地質構造     | ③         | 2022/9/30                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業者はH断層系については、すべてのH断層は形成後も含めて活動時期が全て同じ時代であり、その活動性評価においてはどのH断層で評価しても良い旨主張し、上載地層が存在するH-9断層で活動性評価を行うとしていることから、各H断層に存在する固結度の低い細粒物質部の組成、規模等、H断層の性状に係るデータを示すよう求めた。令和3年4月2日の審査会合において、これらのデータが提出されたものの、H-8断層についてはデータ取得を行っていなかったため、当該断層についてもデータ取得を行い、他のH断層との類似性を示すよう求めた。また、H-9断層についても、活動性評価を行う地点での細粒物質部の詳細データの取得を行うとともに、上載地層として用いる泥層について、堆積年代を示す指標を増やして年代評価を行うよう求めた。令和4年3月18日の審査会合において、H-8断層及びH-9断層について追加で取得したデータから他のH断層との類似性が示された。他方で、上載地層として用いる泥層については、当該泥層が古谷泥層(12~13万年前の地層)に相当する堆積物であるとする根拠が不十分であることから、層相の観察事実を整理した上で露頭柱状図やボーリングデータ等により広域的に古谷泥層との対比を行い、当該泥層が後期更新世(12~13万年前)以降の地層とは明確に異なることを十分な物証をもって示すよう求めた。上載地層の堆積年代評価の妥当性も含めて、観察事実に基づいてH-9断層ですべてのH断層の活動時期を代表できるかどうかについて、今後、事業者から説明を受けるとともに、現地調査を実施し内容を確認していく。</li> <li>●令和4年6月10日の審査会合において、上載地層として用いる泥層の堆積年代評価に関する追加検討の方針及び作業の進捗状況について確認し、従前より論理、評価結果等を変更する場合には、どのような根拠に基づき変更となったのか前後関係が明確に分かるように示した上で説明するよう求めた。</li> <li>●令和4年9月30日の審査会合において、事業者から、追加検討を踏まえた上載地層として用いる泥層の堆積年代評価について説明を受けた。これに対して、「泥層」が海成段丘堆積物であることや、古谷泥層(12~13万年前の地層)に対比される地層であることについて、事業者が提示しているデータから明確に言える十分な物証はなく、「泥層」が12~13万年前の地層であることが立証できていないため、物証に基づき「泥層」の堆積年代を明確に示すための対応方針について示すよう求めた。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> </ul> |
|                   | 敷地周辺の地質・地質構造   | ④         | 2018/8/3                     |   |
| 地震動<br>(第3、4条)    | 地下構造           | ④         | 2015/2/13                    |   |
|                   | 震源を特定して策定する地震動 | ④         | 2022/4/15                    |   |
|                   | 震源を特定せず策定する地震動 | ①         | -                            |   |
|                   | 基準地震動          | ①         | -                            | ●免震構造等、長周期の地震応答が卓越する施設等について、基準地震動(長周期地震動)を別途策定する必要性の有無について説明を求めている。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。   |
|                   | 地盤・斜面の安定性      | ①         | -                            |   |
|                   | 耐震設計方針         | ①         | -                            |   |
| 津波(第5条)           | 地震による津波        | ②         | 2022/7/15                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●プレート間地震による津波評価について、事業者は、申請当初に用いていた内閣府(2012)による波源モデルに基づくモデルではなく、独自に遠州灘沿岸域及び南海トラフ広域の津波痕跡高を再現した波源モデル(痕跡再現モデル)を設定し、同モデルに基づき津波評価を実施した。令和4年7月15日の審査会合において、事業者は、審査会合での指摘を踏まえ、内閣府(2012)によるライズタイム60秒を詳細パラメータスタディに含めて津波評価を実施し、敷地前面において水位上昇側が22.7mとなる評価結果を示した。これに対して、敷地前面における水位上昇側(22.7m)については、敷地への影響の程度を考慮した詳細パラメータスタディが行われていると考えられるものの、各取水槽における水位上昇側については最も影響の大きい波源が選定されているか否かについて波源選定の考え方を整理して説明するとともに、水位低下側の詳細パラメータスタディについては、各パラメータが水位低下時間に与える影響を分析し、各パラメータによる影響の大きさを考慮したパラメータスタディが実施できているか否か説明するよう求めた。引き続き、事業者独自に設定した波源モデルに基づく津波評価の妥当性について、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> <li>●また、津波堆積物に関する調査については、令和4年6月10日の審査会合において、事業者は敷地内において追加ボーリング調査及び分析を実施し、敷地におけるイベント堆積物の分布・上限標高について示したものの、これらイベント堆積物を新たに定義・区別して津波起因の可能性のある海起源のイベント堆積物のみを津波堆積物として評価する方針に変更した。これに対して、評価方針を変更したことにより新たに海起源イベント堆積物の認定に係る論点が発生することから、評価方針の変更について、基準適合上、不必要かつ効果も限定的であれば、審査の効率化の観点から変更の可否を再考するよう求めたところ、従前の評価方針に戻す旨の回答があったため、最終的な評価方針及び評価結果について説明を求めている。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> <li>●プレート間地震以外による地震の津波評価については、その評価の妥当性について、今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> </ul>   |
|                   | 地震以外による津波      | ③         | 2020/5/21                    | ●事業者による火山現象の津波影響評価において、過去の噴火規模に関する情報が不足している海底火山による津波については、評価方針も含めてその影響評価について説明を求めている。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。   |
|                   | 基準津波           | ①         | -                            | ●地震による津波及び地震以外の要因による津波の審査が概ね終了した後に、両者の組合せによる評価の妥当性について、今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。   |
|                   | 耐津波設計方針        | ①         | -                            |   |
| 竜巻(第6条)           | ②              | 2015/4/9  | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。 |   |
| 火山事象<br>(第6条)     | 火山事象           | ①         | -                            |   |
|                   | 火山事象に対する設計方針   | ①         | -                            |   |
| 外部火災(第6条)         | ②              | 2015/3/19 | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。 |   |
| その他自然現象と人為事象(第6条) | ②              | 2015/7/9  |                              |   |
| 不法な侵入(第7条)        | ①              | -         |                              |   |
| 内部火災(第8条)         | ②              | 2015/8/6  |                              |   |
| 内部溢水(第9条)         | ②              | 2015/5/21 |                              |   |
| 誤操作の防止(第10条)      | ②              | 2015/6/2  | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。 |   |
| 安全避難通路(第11条)      | ②              | 2015/6/2  |                              |   |
| 安全施設(第12条)        | ②              | 2015/4/21 |                              |   |
| 全交流電源喪失(第14条)     | ①              | -         |                              |   |
| SFP(第16条、23条)     | ①              | -         |                              |   |
| RCPB(第17条)        | ②              | 2015/2/24 |                              |   |
| 安全保護回路(第24条)      | ②              | 2015/6/2  |                              |   |
| 原子炉制御室(第26条)      | ②              | 2015/6/11 | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。 |   |
| 監視設備(第31条)        | ②              | 2015/4/2  |                              |   |
| 保安電源(第33条)        | ①              | -         |                              |   |
| 緊急時対策所(第34条)      | ②              | 2015/3/24 | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。 |   |
| 通信連絡設備(第35条)      | ②              | 2015/3/24 |                              |   |

※ ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18~22条、第25条、第27~30条、第32条及び第36条は、新規基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

| 審査項目           |                        | ステイタス※           | 直近の審査会合    | 現時点における主な論点   |                              |  |  |
|----------------|------------------------|------------------|------------|---|------------------------------|--|--|
| 有効性評価<br>(37条) | PRA                    | Lv 1             | ②          | 2015/7/2  | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。 |  |  |
|                |                        | Lv 1.5           | ②          |   |                              |  |  |
|                |                        | 停止時              | ②          |   |                              |  |  |
|                |                        | 地震               | ②          |   |                              |  |  |
|                |                        | 津波               | ②          |   |                              |  |  |
|                | 事故シーケンスグループ及び重要事故シーケンス | ②                |            |   |                              |  |  |
|                | 解析コード                  | ③                | 2015/10/15 | ●先行プラントの説明内容と大きな差がなく、現時点において論点はない。引き続き、事実確認等について確認していく。 |                              |  |  |
|                | 限界温度、限界圧力              | ②                | 2015/3/3   | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。                            |                              |  |  |
|                | 炉心                     | 高圧・低圧注水機能喪失      | ②          |   | 2017/5/26                    |  |  |
|                |                        | 高圧注水・減圧機能喪失      | ②          |   |                              |  |  |
|                |                        | 全交流動力電源喪失        | ②          |   |                              |  |  |
|                |                        | 崩壊熱除去機能喪失        | ②          |   |                              |  |  |
|                |                        | 原子炉停止機能喪失        | ②          |   |                              |  |  |
|                |                        | LOCA時注水機能喪失      | ②          |   |                              |  |  |
|                |                        | 格納容器バイパス(ISLOCA) | ②          |   |                              |  |  |
| CV             | 過圧・過温破損                | ②                | 2016/9/15  |   |                              |  |  |
|                | DCH                    | ②                | 2015/3/10  |   |                              |  |  |
|                | FCI                    | ②                |            |   |                              |  |  |
|                | MCCI                   | ②                |            |   |                              |  |  |
|                | 水素燃焼                   | ②                | 2015/3/10  |   |                              |  |  |
| SFP            | 想定事故1                  | ②                | 2015/3/17  |   |                              |  |  |
|                | 想定事故2                  | ②                |            |   |                              |  |  |
| 停止時            | 崩壊熱除去機能喪失              | ②                | 2015/3/17  |   |                              |  |  |
|                | 全交流動力電源喪失              | ②                |            |   |                              |  |  |
|                | 原子炉冷却材の流出              | ②                |            |   |                              |  |  |
|                | 反応度誤投入                 | ②                |            |   |                              |  |  |
| 設備・技術的能力       | 1.0                    | 43条              | 共通         | ②   | 2015/7/23                    | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。今後、有効性評価の審査と併せて、設備・手順等の妥当性を確認していく。 |  |
|                | 1.1                    | 44条              | ATWS       | ①   | -                            |  |  |
|                | 1.2                    | 45条              | 高圧時冷却      | ①   |                              |  |  |
|                | 1.3                    | 46条              | 減圧         | ①   |                              |  |  |
|                | 1.4                    | 47条              | 低圧時冷却      | ①   |                              |  |  |
|                | 1.5                    | 48条              | 最終ヒートシンク   | ①   |                              |  |  |
|                | 1.6                    | 49条              | CV冷却       | ①   | -                            | 2015/7/21  | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。今後、有効性評価の審査と併せて、設備・手順等の妥当性を確認していく。 |
|                | 1.7                    | 50条              | CV過圧破損防止   | ②   |                              |  |  |
|                | 1.8                    | 51条              | CV下部注水     | ①   | -                            | 2015/8/4   | ●まだ全体の説明がなされておらず論点は特定されていない。今後、有効性評価の審査と併せて、設備・手順等の妥当性を確認していく。 |
|                | 1.9                    | 52条              | CV水素対策     | ①   | -                            |  |  |
|                | 1.10                   | 53条              | RB水素対策     | ②   | -                            |  |  |
|                | 1.11                   | 54条              | SFP        | ①   | -                            |  |  |
|                | 1.12                   | 55条              | 建屋外RI抑制    | ①   | -                            |  |  |
|                | 1.13                   | 56条              | 水源         | ①   | -                            |  |  |
|                | 1.14                   | 57条              | 電源         | ①   | -                            |  |  |
|                | 1.15                   | 58条              | 計装         | ①   | -                            |  |  |
|                | 1.16                   | 59条              | 原子炉制御室     | ②   | 2015/6/11                    |  |  |
|                | 1.17                   | 60条              | 監視測定       | ②   | 2015/4/2                     |  |  |
|                | 1.18                   | 61条              | 緊急時対策所     | ②   | 2015/3/24                    |  |  |
| 1.19           | 62条                    | 通信連絡             | ②          | 2015/3/24   |                              |  |  |
| 2              |                        | 大規模損壊            | ①          | -   |                              |  |  |
| 共通             | 地質(第38条)               |                  |            | ③   | 2022/3/18                    | ●地質(第3、4条)敷地の地質・地質構造を参照。                                       |  |
|                | 地震動(第38、39条)           |                  |            | ②   | 2021/7/16                    | ●地震動(第3、4条)を参照。  |  |
|                | 津波(第40条)               |                  |            | ②   | 2021/12/17                   | ●津波(第5条)を参照。   |  |
|                | 火災(第41条)               |                  |            | ①   | -                            |  |  |

※①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

審査進捗状況表

中部電力(株)浜岡原子力発電所3号炉設置変更許可申請(本体施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目              |                | ステイタス※ | 直近の審査会合            | 現時点における主な論点   |
|-------------------|----------------|--------|--------------------|---|
| 地質<br>(第3、4条)     | 敷地の地質・地質構造     | ③      | 2022/9/30          | <ul style="list-style-type: none"> <li>●事業者はH断層系については、すべてのH断層は形成後も含めて活動時期が全て同じ時代であり、その活動性評価においてはどのH断層で評価しても良い旨主張し、上載地層が存在するH-9断層で活動性評価を行うとしていることから、各H断層に存在する固結度の低い細粒物質部の組成、規模等、H断層の性状に係るデータを示すよう求めた。令和3年4月2日の審査会合において、これらのデータが提出されたものの、H-8断層についてはデータ取得を行っていなかったため、当該断層についてもデータ取得を行い、他のH断層との類似性を示すよう求めた。また、H-9断層についても、活動性評価を行う地点での細粒物質部の詳細データの取得を行うとともに、上載地層として用いる泥層について、堆積年代を示す指標を増やして年代評価を行うよう求めた。令和4年3月18日の審査会合において、H-8断層及びH-9断層について追加で取得したデータから他のH断層との類似性が示された。他方で、上載地層として用いる泥層については、当該泥層が古谷泥層(12~13万年前の地層)に相当する堆積物であるとする根拠が不十分であることから、層相の観察事実を整理した上で露頭柱状図やボーリングデータ等により広域的に古谷泥層との対比を行い、当該泥層が後期更新世(12~13万年前)以降の地層とは明確に異なることを十分な物証をもって示すよう求めた。上載地層の堆積年代評価の妥当性も含めて、観察事実に基づいてH-9断層ですべてのH断層の活動時期を代表できるかどうかについて、今後、事業者から説明を受けるとともに、現地調査を実施し内容を確認していく。</li> <li>●令和4年6月10日の審査会合において、上載地層として用いる泥層の堆積年代評価に関する追加検討の方針及び作業の進捗状況について確認し、従前より論理、評価結果等を変更する場合には、どのような根拠に基づき変更となったのか前後関係が明確に分かるように示した上で説明するよう求めた。</li> <li>●令和4年9月30日の審査会合において、事業者から、追加検討を踏まえた上載地層として用いる泥層の堆積年代評価について説明を受けた。これに対して、「泥層」が海成段丘堆積物であることや、古谷泥層(12~13万年前の地層)に対比される地層であることについて、事業者が提示しているデータから明確に言える十分な物証はなく、「泥層」が12~13万年前の地層であることが立証できていないため、物証に基づき「泥層」の堆積年代を明確に示すための対応方針について示すよう求めた。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> </ul> |
|                   | 敷地周辺の地質・地質構造   | ④      | 2018/8/3           |   |
| 地震動<br>(第3、4条)    | 地下構造           | ④      | 2015/2/13          |   |
|                   | 震源を特定して策定する地震動 | ④      | 2022/4/15          |   |
|                   | 震源を特定せず策定する地震動 | ①      | -                  |   |
|                   | 基準地震動          | ①      | -                  | ●免震構造等、長周期の地震応答が卓越する施設等について、基準地震動(長周期地震動)を別途策定する必要性の有無について説明を求めている。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。   |
|                   | 耐震設計方針         | ①      | -                  | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示  |
| 津波(第5条)           | 地震による津波        | ②      | 2022/7/15          | <ul style="list-style-type: none"> <li>●プレート間地震による津波評価について、事業者は、申請当初に用いていた内閣府(2012)による波源モデルに基づくモデルではなく、独自に遠州灘沿岸域及び南海トラフ広域の津波痕跡高を再現した波源モデル(痕跡再現モデル)を設定し、同モデルに基づき津波評価を実施した。令和4年7月15日の審査会合において、事業者は、審査会合での指摘を踏まえ、内閣府(2012)によるライズタイム60秒を詳細パラメータスタディに含めて津波評価を実施し、敷地前面において水位上昇側が22.7mとなる評価結果を示した。これに対して、敷地前面における水位上昇側(22.7m)については、敷地への影響の程度を考慮した詳細パラメータスタディが行われていると考えられるものの、各取水槽における水位上昇側については最も影響の大きい波源が選定されているか否かについて波源選定の考え方を整理して説明するとともに、水位低下側の詳細パラメータスタディについては、各パラメータが水位低下時間に与える影響を分析し、各パラメータによる影響の大きさを考慮したパラメータスタディが実施できているか否か説明するよう求めた。引き続き、事業者独自に設定した波源モデルに基づく津波評価の妥当性について、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> <li>●また、津波堆積物に関する調査については、令和4年6月10日の審査会合において、事業者は敷地内において追加ボーリング調査及び分析を実施し、敷地におけるイベント堆積物の分布・上限標高について示したものの、これらイベント堆積物を新たに定義・区別して津波起因の可能性がある海起源のイベント堆積物のみを津波堆積物として評価する方針に変更した。これに対して、評価方針を変更したことにより新たに海起源イベント堆積物の認定に係る論点が発生することから、評価方針の変更について、基準適合上、不必要かつ効果も限定的であれば、審査の効率化の観点から変更の要否を再考するよう求めたところ、従前の評価方針に戻す旨の回答があったため、最終的な評価方針及び評価結果について説明を求めている。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> <li>●プレート間地震以外による地震の津波評価については、その評価の妥当性について、今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</li> </ul>   |
|                   | 地震以外による津波      | ③      | 2020/5/21          | ●事業者による火山現象の津波影響評価において、過去の噴火規模に関する情報が不足している海底火山による津波については、評価方針も含めてその影響評価について説明を求めている。今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。   |
|                   | 基準津波           | ①      | -                  | ●地震による津波及び地震以外の要因による津波の審査が概ね終了した後に、両者の組合せによる評価の妥当性について、今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。   |
|                   | 耐津波設計方針        | ①      | -                  | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示  |
| 竜巻(第6条)           | ①              | -      | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示 |   |
| 火山事象<br>(第6条)     | 火山事象           | ①      | -                  | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示  |
|                   | 火山事象に対する設計方針   | ①      | -                  |   |
| 外部火災(第6条)         | ①              | -      |                    |   |
| その他自然現象と人為事象(第6条) | ①              | -      |                    |   |
| 不法な侵入(第7条)        | ①              | -      |                    |   |
| 内部火災(第8条)         | ①              | -      |                    |   |
| 内部溢水(第9条)         | ①              | -      |                    |   |
| 誤操作の防止(第10条)      | ①              | -      |                    |   |
| 安全避難通路(第11条)      | ①              | -      |                    |   |
| 安全施設(第12条)        | ①              | -      |                    |   |
| 全交流電源喪失(第14条)     | ①              | -      |                    |   |
| SFP(第16条、23条)     | ①              | -      |                    |   |
| RCPB(第17条)        | ①              | -      |                    |   |
| 安全保護回路(第24条)      | ①              | -      |                    |   |
| 原子炉制御室(第26条)      | ①              | -      |                    |   |
| 監視設備(第31条)        | ①              | -      |                    |   |
| 保安電源(第33条)        | ①              | -      |                    |   |
| 緊急時対策所(第34条)      | ①              | -      |                    |   |
| 通信連絡設備(第35条)      | ①              | -      |                    |   |

※ ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
 (注1)チェックリストに用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
 (注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18~22条、第25条、第27~30条、第32条及び第36条は、新規制基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
 (注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
 (注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

| 審査項目           |                      |                  | ステイタス※   | 直近の審査会合 | 現時点における主な論点        |                           |
|----------------|----------------------|------------------|----------|---------|--------------------|---------------------------|
| 有効性評価<br>(37条) | PRA                  | Lv 1             | ①        | -       | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示 |                           |
|                |                      | Lv 1.5           | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | 停止時              | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | 地震               | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | 津波               | ①        |         |                    |                           |
|                | 事故シナリオグループ及び重要事故シナリオ |                  | ①        | -       |                    |                           |
|                | 解析コード                |                  | ①        |         |                    |                           |
|                | 限界温度、限界圧力            |                  | ①        | -       |                    |                           |
|                | 炉心                   | 高圧・低圧注水機能喪失      | ①        | -       |                    |                           |
|                |                      | 高圧注水・減圧機能喪失      | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | 全交流動力電源喪失        | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | 崩壊熱除去機能喪失        | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | 原子炉停止機能喪失        | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | LOCA時注水機能喪失      | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | 格納容器バイパス(ISLOCA) | ①        |         |                    |                           |
|                | CV                   | 過圧・過温破損          | ①        | -       |                    |                           |
|                |                      | DCH              | ①        | -       |                    |                           |
|                |                      | FCI              | ①        |         |                    |                           |
|                |                      | MCCI             | ①        | -       |                    |                           |
|                |                      | 水素燃焼             | ①        | -       |                    |                           |
| SFP            | 想定事故1                | ①                | -        |         |                    |                           |
|                | 想定事故2                | ①                |          |         |                    |                           |
| 停止時            | 崩壊熱除去機能喪失            | ①                | -        |         |                    |                           |
|                | 全交流動力電源喪失            | ①                |          |         |                    |                           |
|                | 原子炉冷却材の流出            | ①                |          |         |                    |                           |
|                | 反応度誤投入               | ①                |          |         |                    |                           |
| 設備・技術的能力       | 1.0                  | 43条              | 共通       | ①       | -                  |                           |
|                | 1.1                  | 44条              | ATWS     | ①       | -                  |                           |
|                | 1.2                  | 45条              | 高圧時冷却    | ①       |                    |                           |
|                | 1.3                  | 46条              | 減圧       | ①       |                    |                           |
|                | 1.4                  | 47条              | 低圧時冷却    | ①       |                    |                           |
|                | 1.5                  | 48条              | 最終ヒートシンク | ①       |                    |                           |
|                | 1.6                  | 49条              | CV冷却     | ①       |                    | -                         |
|                | 1.7                  | 50条              | CV過圧破損防止 | ①       |                    | -                         |
|                | 1.8                  | 51条              | CV下部注水   | ①       |                    | -                         |
|                | 1.9                  | 52条              | CV水素対策   | ①       |                    | -                         |
|                | 1.10                 | 53条              | RB水素対策   | ①       |                    | -                         |
|                | 1.11                 | 54条              | SFP      | ①       |                    | -                         |
|                | 1.12                 | 55条              | 建屋外RI抑制  | ①       |                    | -                         |
|                | 1.13                 | 56条              | 水源       | ①       |                    | -                         |
|                | 1.14                 | 57条              | 電源       | ①       |                    | -                         |
|                | 1.15                 | 58条              | 計装       | ①       |                    | -                         |
|                | 1.16                 | 59条              | 原子炉制御室   | ①       |                    | -                         |
|                | 1.17                 | 60条              | 監視測定     | ①       |                    | -                         |
|                | 1.18                 | 61条              | 緊急時対策所   | ①       |                    | -                         |
| 1.19           | 62条                  | 通信連絡             | ①        | -       |                    |                           |
| 2              |                      | 大規模損壊            | ①        | -       |                    |                           |
| 共通             | 地質(第38条)             |                  |          | ③       | 2022/3/18          | ●地質(第3、4条) 敷地の地質・地質構造を参照。 |
|                | 地震動(第38、39条)         |                  |          | ②       | 2021/7/16          | ●地震動(第3、4条)を参照。           |
|                | 津波(第40条)             |                  |          | ②       | 2021/12/17         | ●津波(第5条)を参照。              |
|                | 火災(第41条)             |                  |          | ①       | -                  | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示        |

※①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。



審査進捗状況表

日本原子力発電(株)敦賀発電所2号炉設置変更許可申請(本体施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目              |                | ステータス※ | 直近の審査会合  | 現時点における主な論点  |
|-------------------|----------------|--------|--|--|
| 地質<br>(第3、4条)     | 敷地の地質・地質構造     | ②      | 2020/10/30                                     | ●K断層の重要施設直下への連続性の評価に係る審査の過程において、評価の妥当性を確認するためのボーリング柱状図の記載が説明がなく削除・変更されていることが確認された。これに対し、令和2年6月の審査会合において、事業者から、ボーリング柱状図の元データとなる調査会社による調査報告書とともに、柱状図変更の経緯、変遷等を含めて説明があった。これに対して、調査会社が作成した申請書案の元データの存否を調査会社にも確認の上明らかにし、資料提出を行うこと、調査会社の調査報告書から申請書に反映すべきデータを事業者として明確にし、それをもとにどのような書き換えがあったのかを報告し直すこと、データ書き換えの不適合管理に係る要因分析等が不足しているため、更に掘り直しを行うことなどを求めた。令和2年10月30日の審査会合では、これらの指示に対して、事業者が、評価に必要な柱状図の元データを示し、また、今後は適切な記載の柱状図を提出する方針が示されたことから、敷地内断層の審査を継続することとした。他方で、令和2年10月7日の原子力規制委員会において、事業者による柱状図データ書き換えの原因調査分析の妥当性については、原子力規制検査の中で確認していくこととし、令和3年7月28日の原子力規制委員会での経過報告を行った。令和3年8月18日の原子力規制委員会において、当該経過報告を踏まえた審査の取扱いについて議論された。その結果、原子力規制検査において、以下の2点を満たす業務プロセスの構築が確認されるまでの間は、審査会合を実施しないこととした。<br>①調査データのトレーサビリティが確保されること<br>②複数の調査手法により評価結果が審査資料に示される場合はその判断根拠が明確にされること<br>●令和3年10月に実施した原子力規制検査において確認された社内規程等の要改善点について、令和4年5月より事業者の本店において検査を実施するとともに、同年9月29日に公開会合を開催し、改善の状況等について確認した。 |
|                   | 敷地周辺の地質・地質構造   | ①      | -  |  |
| 地震動<br>(第3、4条)    | 地下構造           | ①      | -  |  |
|                   | 震源を特定して策定する地震動 | ②      | 2019/12/13                                     | ●事業者は浦底断層による地震動評価について、不確かさに加えて十分な余裕を確保するとしているが、既許可サイトと同様の項目かつ、同様のレベル親の不確かさしか考慮していない。これに対して、浦底断層から200m程度の位置に重要施設が建設されているという特殊性から、更に踏み込んだ検討を行うことも考えるよう求めている。震源断層モデルの設定、不確かさとして考慮するパラメータの設定も含めて震源極近傍の地震動評価としてどのような保守性まで見込むのかについて、今後、事業者から説明を受け、内容を確認していく。   |
|                   | 震源を特定せず策定する地震動 | ①      | -  |  |
|                   | 基準地震動          | ①      | -  |  |
|                   | 地盤・斜面の安定性      | ①      | -  | ●敷地内破砕帯の活動性評価、浦底断層による地震動評価から審議   |
|                   | 耐震設計方針         | ①      | -  | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示   |
| 津波(第5条)           | 地震による津波        | ①      | -  |  |
|                   | 地震以外による津波      | ①      | -  | ●敷地内破砕帯の活動性評価、浦底断層による地震動評価から審議   |
|                   | 基準津波           | ①      | -  |  |
|                   | 耐津波設計方針        | ①      | -  | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示   |
| 竜巻(第6条)           | ①              | -      |  |  |
| 火山事象<br>(第6条)     | 火山事象           | ①      | -  | ●敷地内破砕帯の活動性評価、浦底断層による地震動評価から審議   |
|                   | 火山事象に対する設計方針   | ①      | -  |  |
| 外部火災(第6条)         | ①              | -      |  |  |
| その他自然現象と人為事象(第6条) | ①              | -      |  |  |
| 不法な侵入(第7条)        | ①              | -      |  |  |
| 内部火災(第8条)         | ①              | -      |  |  |
| 内部溢水(第9条)         | ①              | -      |  |  |
| 誤操作の防止(第10条)      | ①              | -      |  |  |
| 安全避難通路(第11条)      | ①              | -      |  |  |
| 安全施設(第12条)        | ①              | -      |  |  |
| 全交流電源喪失(第14条)     | ①              | -      | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |  |
| SFP(第16条、23条)     | ①              | -      |  |  |
| RCPB(第17条)        | ①              | -      |  |  |
| 安全保護回路(第24条)      | ①              | -      |  |  |
| 原子炉制御室(第26条)      | ①              | -      |  |  |
| 監視設備(第31条)        | ①              | -      |  |  |
| 保安電源(第33条)        | ①              | -      |  |  |
| 緊急時対策所(第34条)      | ①              | -      |  |  |
| 通信連絡設備(第35条)      | ①              | -      |  |  |

※ ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリストに用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステータスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステータスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規制基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステータス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

| 審査項目           |   | ステイタス※         | 直近の審査会合  | 現時点における主な論点 |            |  |
|----------------|---|----------------|----------|-------------|------------|--|
| 有効性評価<br>(37条) | PRA                                       | Lv 1           | ①        | -           |            |  |
|                |   | Lv 1.5         | ①        |             |            |  |
|                |   | 停止時            | ①        |             |            |  |
|                |   | 地震             | ①        |             |            |  |
|                |   | 津波             | ①        |             |            |  |
|                | 事故シナシグループ及び重要事故シナシ                        | ①              |          |             |            |  |
|                | 解析コード                                     | ①              | -        |             |            |  |
|                | 限界温度、限界圧力                                 | ①              | -        |             |            |  |
|                | 炉心  | 2次冷却系からの除熱機能喪失 | ①        | -           |            |  |
|                |   | 全交流動力電源喪失      | ①        |             |            |  |
|                |   | 原子炉補機冷却機能喪失    | ①        |             |            |  |
|                |   | 原子炉格納容器の除熱機能喪失 | ①        |             |            |  |
|                |   | 原子炉停止機能喪失      | ①        |             |            |  |
|                |   | ECCS注水機能喪失     | ①        |             |            |  |
|                |   | ECCS再循環機能喪失    | ①        |             |            |  |
|                | 格納容器バイパス(インターフェイスシステム<br>LOCA、蒸気発生器伝熱管破損) | ①              |          |             |            |  |
|                | CV  | 過圧破損           | ①        | -           |            |  |
|                |   | 過温破損           | ①        | -           |            |  |
|                |   | DCH            | ①        | -           |            |  |
|                |   | FCI            | ①        |             |            |  |
| MCCI           |   | ①              |          |             |            |  |
| SFP            | 水素燃焼                                      | ①              | -        |             |            |  |
|                | 想定事故1                                     | ①              | -        |             |            |  |
| 停止時            | 想定事故2                                     | ①              | -        |             |            |  |
|                | 崩壊熱除去機能喪失                                 | ①              | -        |             |            |  |
|                | 全交流動力電源喪失                                 | ①              |          |             |            |  |
|                | 原子炉冷却材の流出                                 | ①              |          |             |            |  |
| 反応度誤投入         | ①   |                |          |             |            |  |
| 設備・技術的能力       | 1.0                                       | 43条            | 共通       | ①           | -          |  |
|                | 1.1                                       | 44条            | ATWS     | ①           | -          |  |
|                | 1.2                                       | 45条            | 高圧時冷却    | ①           |            |  |
|                | 1.3                                       | 46条            | 減圧       | ①           |            |  |
|                | 1.4                                       | 47条            | 低圧時冷却    | ①           |            |  |
|                | 1.5                                       | 48条            | 最終ヒートシンク | ①           |            |  |
|                | 1.6                                       | 49条            | CV冷却     | ①           | -          |  |
|                | 1.7                                       | 50条            | CV過圧破損防止 | ①           | -          |  |
|                | 1.8                                       | 51条            | CV下部注水   | ①           | -          |  |
|                | 1.9                                       | 52条            | CV水素対策   | ①           | -          |  |
|                | 1.10                                      | 53条            | RB水素対策   | ①           | -          |  |
|                | 1.11                                      | 54条            | SFP      | ①           | -          |  |
|                | 1.12                                      | 55条            | 建屋外RI抑制  | ①           | -          |  |
|                | 1.13                                      | 56条            | 水源       | ①           | -          |  |
|                | 1.14                                      | 57条            | 電源       | ①           | -          |  |
|                | 1.15                                      | 58条            | 計装       | ①           | -          |  |
|                | 1.16                                      | 59条            | 原子炉制御室   | ①           | -          |  |
|                | 1.17                                      | 60条            | 監視測定     | ①           | -          |  |
|                | 1.18                                      | 61条            | 緊急時対策所   | ①           | -          |  |
|                | 1.19                                      | 62条            | 通信連絡     | ①           | -          |  |
| 2              |   | 大規模損壊          | ①        | -           |            |  |
| 共通             | 地質(第38条)                                  |                |          | ②           | 2020/10/30 | ●地質(第3、4条) 敷地の地質・地質構造を参照。                      |
|                | 地震動(第38、39条)                              |                |          | ②           | 2019/12/13 | ●地震動(第3、4条)を参照。                                |
|                | 津波(第40条)                                  |                |          | ①           | -          | ●津波(第5条)を参照。                                   |
|                | 火災(第41条)                                  |                |          | ①           | -          | ●概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |

※①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規制基準による規制要求内容の変更等がなく審査対象外である。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

審査進捗状況表

中国電力(株)島根原子力発電所3号炉設置変更許可申請(本体施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目         |                   | ステイタス※         | 直近の審査会合 | 現時点における主な論点 |  |
|--------------|-------------------|----------------|---------|-------------|--|
| 設計基準対象施設関係   | 地質(第3、4条)         | 敷地の地質・地質構造     | ①       | -           | ●令和4年6月29日に、申請書の補正がなされた。このうち、事業者は解析コード(LANCR/AETNA)の妥当性から説明を始めたいとしたことから、同年9月29日の審査会合において、当該解析コードの概要について説明を受けた。今後、その妥当性について確認していく(主に第13条(運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止)、第15条(炉心等)及び第25条(反応度制御系統及び原子炉停止系統)に関する審査項目)。 |
|              |                   | 敷地周辺の地質・地質構造   | ①       | -           |  |
|              | 地震動(第3、4条)        | 地下構造           | ①       | -           |  |
|              |                   | 震源を特定して策定する地震動 | ①       | -           |  |
|              |                   | 震源を特定せず策定する地震動 | ①       | -           |  |
|              |                   | 基準地震動          | ①       | -           |  |
|              |                   | 地盤・斜面の安定性      | ①       | -           |  |
|              |                   | 耐震設計方針         | ①       | -           |  |
|              | 津波(第5条)           | 地震による津波        | ①       | -           |  |
|              |                   | 地震以外による津波      | ①       | -           |  |
|              |                   | 基準津波           | ①       | -           |  |
|              |                   | 耐津波設計方針        | ①       | -           |  |
|              | 竜巻(第6条)           |                | ①       | -           |  |
|              | 火山事象(第6条)         | 火山事象           | ①       | -           |  |
|              |                   | 火山事象に対する設計方針   | ①       | -           |  |
|              | 外部火災(第6条)         |                | ①       | -           |  |
|              | その他自然現象と人為事象(第6条) |                | ①       | -           |  |
|              | 不法な侵入(第7条)        |                | ①       | -           |  |
|              | 内部火災(第8条)         |                | ①       | -           |  |
|              | 内部溢水(第9条)         |                | ①       | -           |  |
|              | 誤操作の防止(第10条)      |                | ①       | -           |  |
|              | 安全避難通路(第11条)      |                | ①       | -           |  |
|              | 安全施設(第12条)        |                | ①       | -           |  |
|              | 全交流電源喪失(第14条)     |                | ①       | -           |  |
|              | SFP(第16条、23条)     |                | ①       | -           |  |
|              | RCPB(第17条)        |                | ①       | -           |  |
|              | 安全保護回路(第24条)      |                | ①       | -           |  |
| 原子炉制御室(第26条) |                   | ①              | -       |             |  |
| 監視設備(第31条)   |                   | ①              | -       |             |  |
| 保安電源(第33条)   |                   | ①              | -       |             |  |
| 緊急時対策所(第34条) |                   | ①              | -       |             |  |
| 通信連絡設備(第35条) |                   | ①              | -       |             |  |

※①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
 (注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
 (注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規制基準による規制要求内容の変更等がない。  
 (注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
 (注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

| 審査項目           |                        | ステイタス※           | 直近の審査会合  | 現時点における主な論点 |   |
|----------------|------------------------|------------------|----------|-------------|---|
| 有効性評価<br>(37条) | PRA                    | Lv 1             | ①        | -           |   |
|                |                        | Lv 1.5           | ①        |             |   |
|                |                        | 停止時              | ①        |             |   |
|                |                        | 地震               | ①        |             |   |
|                |                        | 津波               | ①        |             |   |
|                | 事故シーケンスグループ及び重要事故シーケンス | ①                |          |             |   |
|                | 解析コード                  | ①                | -        |             |   |
|                | 限界温度、限界圧力              | ①                | -        |             |   |
|                | 炉心                     | 高圧・低圧注水機能喪失      | ①        | -           |   |
|                |                        | 高圧注水・減圧機能喪失      | ①        |             |   |
|                |                        | 全交流動力電源喪失        | ①        |             |   |
|                |                        | 崩壊熱除去機能喪失        | ①        |             |   |
|                |                        | 原子炉停止機能喪失        | ①        |             |   |
|                |                        | LOCA時注水機能喪失      | ①        |             |   |
|                |                        | 格納容器バイパス(ISLOCA) | ①        |             |   |
|                | CV                     | 過圧・過温破損          | ①        | -           |   |
|                |                        | DCH              | ①        | -           |   |
|                |                        | FCI              | ①        |             |   |
|                |                        | MCCI             | ①        |             |   |
|                |                        | 水素燃焼             | ①        |             |   |
| SFP            | 想定事故1                  | ①                | -        |             |   |
|                | 想定事故2                  | ①                | -        |             |   |
| 停止時            | 崩壊熱除去機能喪失              | ①                | -        |             |   |
|                | 全交流動力電源喪失              | ①                |          |             |   |
|                | 原子炉冷却材の流出              | ①                |          |             |   |
|                | 反応度誤投入                 | ①                |          |             |   |
| 設備・技術的能力       | 1.0                    | 43条              | 共通       | ①           | - |
|                | 1.1                    | 44条              | ATWS     | ①           | - |
|                | 1.2                    | 45条              | 高圧時冷却    | ①           |   |
|                | 1.3                    | 46条              | 減圧       | ①           |   |
|                | 1.4                    | 47条              | 低圧時冷却    | ①           |   |
|                | 1.5                    | 48条              | 最終ヒートシンク | ①           |   |
|                | 1.6                    | 49条              | CV冷却     | ①           | - |
|                | 1.7                    | 50条              | CV過圧破損防止 | ①           | - |
|                | 1.8                    | 51条              | CV下部注水   | ①           | - |
|                | 1.9                    | 52条              | CV水素対策   | ①           | - |
|                | 1.10                   | 53条              | RB水素対策   | ①           | - |
|                | 1.11                   | 54条              | SFP      | ①           | - |
|                | 1.12                   | 55条              | 建屋外RI抑制  | ①           | - |
|                | 1.13                   | 56条              | 水源       | ①           | - |
|                | 1.14                   | 57条              | 電源       | ①           | - |
|                | 1.15                   | 58条              | 計装       | ①           | - |
|                | 1.16                   | 59条              | 原子炉制御室   | ①           | - |
|                | 1.17                   | 60条              | 監視測定     | ①           | - |
|                | 1.18                   | 61条              | 緊急時対策所   | ①           | - |
|                | 1.19                   | 62条              | 通信連絡     | ①           | - |
| 2              |                        | 大規模損壊            | ①        | -           |   |
| 共通             | 地質(第38条)               |                  | ①        | -           |   |
|                | 地震動(第38、39条)           |                  | ①        | -           |   |
|                | 津波(第40条)               |                  | ①        | -           |   |
|                | 火災(第41条)               |                  | ①        | -           |   |

●令和4年6月29日に、申請書の補正がなされた。このうち、事業者は解析コード(LANCR/AETNA)の妥当性から説明を始めたこととしたことから、同年9月29日の審査会合において、当該解析コードの概要について説明を受けた。今後、その妥当性について確認していく(主に第13条(運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止)、第15条(炉心等)及び第25条(反応度制御系統及び原子炉停止系統)に関する審査項目)。

※①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)設置許可基準規則第二章「設計基準対象施設」のうち第13条、第15条、第18～22条、第25条、第27～30条、第32条及び第36条は、新規制基準による規制要求内容の変更等がない。  
(注3)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注4)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。



## 審査進捗状況表 (特定重大事故等対処施設)

- ・ 中国電力(株)島根原子力発電所 2号炉 . . . . . 26
- ・ 東北電力(株)女川原子力発電所 2号炉 . . . . . 27

※1 申請順に記載

※2 電源開発(株)大間原子力発電所及び北海道電力(株)泊発電所 3号炉については、前回  
(令和4年7月6日第21回原子力規制委員会)報告時から変更等がないため、  
省略する。

審査進捗状況表

中国電力(株)島根原子力発電所2号炉設置変更許可申請(特定重大事故等対処施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目         |                          | ステイタス※                           | 直近の審査会合              | 現時点における主な論点 |   |                                     |
|--------------|--------------------------|----------------------------------|----------------------|-------------|---|-------------------------------------|
| 特定重大事故等対処施設  | 地質<br>(第38、39条)          | 敷地の地質・地質構造                       | ①                    | -           | ●説明準備が整うのが11月と聞いており、今後、事業者からの説明を受け、内容を確認していく。 |                                     |
|              | 地震動<br>(第38、39条)         | 地盤・斜面の安定性                        | ①                    | -           |   |                                     |
|              |                          | 耐震設計方針                           | ①                    | -           | ●申請内容を確認中であり、今後審査会合を実施する。                     |                                     |
|              | 津波<br>(第40条)             | 耐津波設計方針                          | ①⇒③                  | 2022/9/27   | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。           |                                     |
|              | 火災<br>(第41条)             |                                  | ①                    | -           |   |                                     |
|              | 共通設計方針<br>(第43条第1項及び第2項) |                                  | ①                    | -           | ●申請内容を確認中であり、今後審査会合を実施する。                     |                                     |
|              | 特重施設<br>(第42条)           | 故意による大型航空機の衝突等の設計上の考慮事項<br>(第1号) |                      | ①⇒③         | 2022/8/30                                     |                                     |
|              |                          | 設備<br>(第2号)                      | 原子炉冷却材圧力バウンダリの減圧操作機能 | ③           | 2022/5/24                                     | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。 |
|              |                          |                                  | 炉内溶融炉心の冷却機能          | ③           | 2022/5/24                                     |                                     |
|              |                          |                                  | CV内溶融炉心の冷却機能         | ③           | 2022/5/24                                     |                                     |
|              |                          |                                  | CVの冷却・減圧・放射性物質低減機能   | ③           | 2022/5/24                                     |                                     |
|              |                          |                                  | CVの過圧破損防止機能          | ①           | -   | ●申請内容を確認中であり、今後審査会合を実施する。           |
|              |                          |                                  | 水素爆発によるCV破損防止機能      | ①           | -   |                                     |
|              |                          |                                  | 電源設備                 | ①⇒③         | 2022/9/27                                     | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。 |
|              |                          |                                  | 計装設備                 | ①⇒③         | 2022/9/27                                     |                                     |
| 通信連絡設備       |                          |                                  | ①⇒③                  | 2022/9/27   |   |                                     |
| 緊急時制御室       | ①                        | -                                |                      |             |   |                                     |
| 使命期間(第3号)    |                          | ①                                | -                    |             |   |                                     |
| 効果の評価(主に第2号) |                          | ①                                | -                    |             |   |                                     |
| 技術的能力        | 1.0                      | 共通                               | ①                    | -           |   |                                     |
|              | 2.2                      | 準備操作                             | ①                    | -           | ●申請内容を確認中であり、今後審査会合を実施する。                     |                                     |
|              |                          | 減圧                               | ①                    | -           |   |                                     |
|              |                          | 炉内溶融炉心冷却                         | ①                    | -           |   |                                     |
|              |                          | CV内溶融炉心冷却                        | ①                    | -           |   |                                     |
|              |                          | CV冷却・減圧                          | ①                    | -           |   |                                     |
|              |                          | CV過圧破損防止                         | ①                    | -           |   |                                     |
|              |                          | CV水素対策                           | ①                    | -           |   |                                     |
|              |                          | サポート機能(電源)                       | ①                    | -           |   |                                     |
|              |                          | サポート機能(計装)                       | ①                    | -           |   |                                     |
| サポート機能(通信連絡) | ①                        | -                                |                      |             |   |                                     |
| 緊急時制御室       | ①                        | -                                |                      |             |   |                                     |

※ ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
(注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
(注2)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
(注3)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

審査進捗状況表

東北電力(株)女川原子力発電所2号炉設置変更許可申請(特定重大事故等対処施設)に係る審査状況【令和4年10月4日時点】

| 審査項目               |                          | ステイタス※                           | 直近の審査会合              | 現時点における主な論点 |  |  |
|--------------------|--------------------------|----------------------------------|----------------------|-------------|--|--|
| 特定重大事故等<br>対処施設    | 地質<br>(第38、39条)          | 敷地の地質・地質構造                       | ②                    | 2022/9/30   | ●令和4年9月30日の審査会合において、新規制基準適合性審査時には確認されていなかった断層について審議した。当該断層の活動性の評価については、十分なデータや根拠が示されておらず、妥当性が確認できなかったことから、活動性評価の直接的な根拠となる他断層との切断関係や、破砕部における鉱物脈等を確認するための追加調査について検討するよう求めるとともに、あわせて現在の検討状況を確認した。今後、事業者から説明を受け、その内容を確認していく。 |  |
|                    | 地震動<br>(第38、39条)         | 地盤・斜面の安定性                        | ①                    | -           |  |  |
|                    |                          | 耐震設計方針                           | ①                    | -           | ●申請内容を確認中であり、今後審査会合を実施する。  |  |
|                    | 津波<br>(第40条)             | 耐津波設計方針                          | ②⇒③                  | 2022/8/30   | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。  |  |
|                    |                          | 火災<br>(第41条)                     | ①                    | -           | ●申請内容を確認中であり、今後審査会合を実施する。  |  |
|                    | 共通設計方針<br>(第43条第1項及び第2項) |                                  | ①⇒③                  | 2022/9/27   | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。  |  |
|                    | 特重施設<br>(第42条)           | 故意による大型航空機の衝突等の設計上の考慮事項<br>(第1号) |                      | ②           | 2022/4/28  | ●特定重大事故等対処施設を構成する設備の一部について、故意による大型航空機の衝突に対する防護方針の説明を求めている。引き続き、事業者から説明を受け、内容を確認していく。 |
|                    |                          | 設備<br>(第2号)                      | 原子炉冷却材圧力バウンダリの減圧操作機能 | ③           | 2022/5/24  | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。  |
|                    |                          |                                  | 炉内溶融炉心の冷却機能          | ③           | 2022/5/24  |  |
|                    |                          |                                  | CV内溶融炉心の冷却機能         | ③           | 2022/5/24  |  |
| CVの冷却・減圧・放射性物質低減機能 |                          |                                  | ③                    | 2022/5/24   |  |  |
| CVの過圧破損防止機能        |                          |                                  | ①⇒③                  | 2022/9/27   | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。  |  |
| 水素爆発によるCV破損防止機能    |                          |                                  | ①⇒③                  | 2022/7/21   | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。  |  |
| 電源設備               |                          |                                  | ①⇒③                  | 2022/8/30   |  |  |
| 計装設備               |                          |                                  | ①⇒③                  | 2022/8/30   |  |  |
| 通信連絡設備             |                          | ①⇒③                              | 2022/8/30            |             |  |  |
| 緊急時制御室             |                          | ①⇒③                              | 2022/8/30            |             |  |  |
| 使命期間(第3号)          |                          | ①⇒③                              | 2022/9/27            |             |  |  |
| 効果の評価(主に第2号)       |                          | ①⇒③                              | 2022/9/27            |             |  |  |
| 技術的能力              | 1.0                      | 共通                               | ①⇒③                  | 2022/9/27   | ●現時点において論点はない。引き続き、事実関係等について確認していく。  |  |
|                    |                          | 準備操作                             | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
|                    | 2.2                      | 減圧                               | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
|                    |                          | 炉内溶融炉心冷却                         | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
|                    |                          | CV内溶融炉心冷却                        | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
|                    |                          | CV冷却・減圧                          | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
|                    |                          | CV過圧破損防止                         | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
|                    |                          | CV水素対策                           | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
|                    |                          | サポート機能(電源)                       | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
|                    |                          | サポート機能(計装)                       | ①⇒③                  | 2022/9/27   |  |  |
| サポート機能(通信連絡)       | ①⇒③                      | 2022/9/27                        |                      |             |  |  |
| 緊急時制御室             |                          | ①⇒③                              | 2022/9/27            |             |  |  |

※ ①審査に未着手(赤色)、②一部説明聴取済&コメント回答の審査中(黄色)、③一通り説明聴取済&コメント回答の審査中(緑色)、④概ね審査済み(灰色)  
 (注1)チェックリスト的に用いるものではない。その時点での審査の全体像を示すものである。ステイタスが④であっても、審査の過程で追加の課題が出てくること、ステイタスが例えば④から②へ変わることもあり得る。  
 (注2)今後の審査の状況等によっては、審査項目を追加することもあり得る。  
 (注3)ステイタス欄及び直近の審査会合欄の赤字は前回報告からの更新、現時点における主な論点欄の赤字は直近の審査会合における論点を示す。

新規制基準適合性審査における主な審査状況(設置変更許可)

参考資料1  
令和4年10月4日現在

|                 |           | PWR                          |                      | 島根3  |   | 浜岡4                            |  | 浜岡3                 |   | 東通      |                   | 志賀2               |   | 大間                |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|-----------------|-----------|------------------------------|----------------------|--|---|--------------------------------|--|---------------------|---|---------|-------------------|-------------------|---|-------------------|--|-----|--|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|                 |           | 泊1, 2                        |                      | 泊3   |   | 敦賀2                            |  | 島根3                 |   | 浜岡4     |                   | 浜岡3               |   | 東通                |  | 志賀2 |  | 大間 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 地震・津波           | 地質        | 敷地の地質・地質構造                   |                      | おおむね審議済  |   | 審議中(敷地内破砕帯の活動性評価)              |  | 審議中(敷地内破砕帯の活動性評価)   |   | おおむね審議済 |                   | 審議中(敷地内破砕帯の活動性評価) |   | 審議中(敷地内破砕帯の活動性評価) |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 敷地周辺の地質・地質構造                 |                      | おおむね審議済  |   |                                |  | おおむね審議済             |   | おおむね審議済 |                   | 審議中               |   | おおむね審議済           |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 地震動       | 地下構造                         |                      | おおむね審議済  |   |                                |  | おおむね審議済             |   | おおむね審議済 |                   | おおむね審議済           |   | おおむね審議済           |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 震源を特定して策定する地震動               |                      | おおむね審議済  |   | 審議中(浦底断層による地震動評価)              |  | おおむね審議済             |   | おおむね審議済 |                   | おおむね審議済           |   | 審議中(内陸地殻内地震)      |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 震源を特定せず策定する地震動               |                      | 審議中  |   |                                |  | おおむね審議済             |   | 審議中     |                   |                   |   | 審議中               |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 基準地震動                        |                      | 審議中  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 津波        | 地震による津波                      |                      | 審議中(日本海東縁部に想定される地震による津波の再評価、積丹半島北西沖の断層による津波評価) |   |                                |  | 審議中(プレート間地震による津波評価) |   | おおむね審議済 |                   | ※敷地内破砕帯の活動性評価から審議 |   | おおむね審議済           |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 地震以外による津波                    |                      | おおむね審議済  |   | ※敷地内破砕帯の活動性評価、浦底断層による地震動評価から審議 |  | 審議中                 |   | おおむね審議済 |                   |                   |   | おおむね審議済           |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 基準津波                         |                      | 審議中(日本海東縁部に想定される地震による津波の再評価、積丹半島北西沖の断層による津波評価) |   |                                |  |                     |   | 審議中     |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 地盤・斜面の安定性 |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 火山事象            |           | 審議中(火山活動の可能性評価、降下火砕物の層厚の再評価) |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| プラント            | 耐震設計方針    |                              | 審議中(防潮堤等に関する耐震設計方針)  |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 耐津波設計方針   |                              | 審議中(防潮堤等に関する耐津波設計方針) |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | DB        | 外部事象                         | 竜巻に対する設計方針           |  | おおむね審議済<br>※耐津波設計方針の審査状況等を踏まえつつ、まとめ資料を順次確認していく。 |                                | 概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>※先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |                     | 概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>※島根2号の知見を反映して審査を行う |         | 概要説明を聴取し、主要な論点を提示 |                   | 概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>※プラント側の審査資料の準備には時間を要する見込みであり、女川2号炉の特定重大事故等対処施設に係る申請への対応を優先して進めたいとの意向が表明されている |                   | 概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>※先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |     | 概要説明を聴取し、主要な論点を提示<br>※先行の審査状況を踏まえ審査資料を準備するよう指示 |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           |                              | 火山に対する設計方針           |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           |                              | 外部火災に対する設計方針         |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | その他自然現象等に対する設計方針             |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 内部火災      |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 内部溢水      |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 安全施設等     |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 有効性評価     | 炉心損傷防止                       |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 格納容器破損防止                     |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 使用済燃料貯蔵槽                     |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 停止時                          |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | シーケンス選定                      |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 解析コード                        |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| SA              |           | 停止失敗時未臨界確保                   |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 炉心冷却(高圧冷却、減圧、低圧冷却)           |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 最終ヒートシンク                     |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 格納容器(冷却、過圧破損防止、下部注水)         |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 |           | 水素対策(格納容器、原子炉建屋)             |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 使用済燃料貯蔵槽  |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|                 | 緊急時対策所    |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| その他(監視測定、通信連絡等) |           |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 大規模損壊           |           |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 技術的能力           |           |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 備考              |           |                              |                      |  |   |                                |  |                     |   |         |                   |                   |   |                   |  |     |  |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

注)おおむね審議済であっても、審査の過程で追加の課題が出てくることも有り得る。

空欄:未審議のもの 一部着手:一部の論点について議論を開始したもの(括弧書きは着手した論点) 審議中:一通り審議を開始したもの(括弧書きは主要な論点)

設置変更許可申請以外の審査における主な課題とその審査の現状

参考資料2

【本体施設】

○設計及び工事の計画の認可

令和4年10月4日

|              | 主な課題 | 審査の現状   | 備考                     |
|--------------|------|---|------------------------|
| 柏崎刈羽<br>6・7号 | —    | 7号機については、令和2年10月14日に認可した。<br>6号機については、平成29年12月27日の設置変更許可を踏まえた補正がなされていない。  |                        |
| 島根<br>2号     | —    | 令和3年9月15日の新規制基準適合に係る設置変更許可を踏まえ、同年10月1日、12月22日、令和4年3月28日、5月25日及び7月28日に基本設計方針等の本文や建物の耐震評価等の一部について5回目までの補正がなされており、審査を進めている。今後、令和4年10月及び12月にそれら以外の内容に関する補正が提出される見込みである。令和4年9月1日の会合では、漂流物衝突荷重の設定等について議論を行った。引き続き、審査会合において防波壁の設計等の内容について確認していく。 | 全7回の補正を令和4年12月までに提出予定。 |

○保安規定変更認可

|              | 主な課題 | 審査の現状   | 備考 |
|--------------|------|---|----|
| 柏崎刈羽<br>6・7号 | —    | 7号機については、令和2年10月30日に認可した。<br>6号機については、まだ申請がなされていない。   |    |
| 女川2号         | —    | 令和4年6月30日に、新規制基準適合に係る設置変更許可、設計及び工事の計画の認可等を反映した補正がなされ、同年9月15日の審査会合において、補正の概要説明を受けた。今後、重大事故等対処設備の運転上の制限等について確認していく。 |    |

【特定重大事故等対処施設】

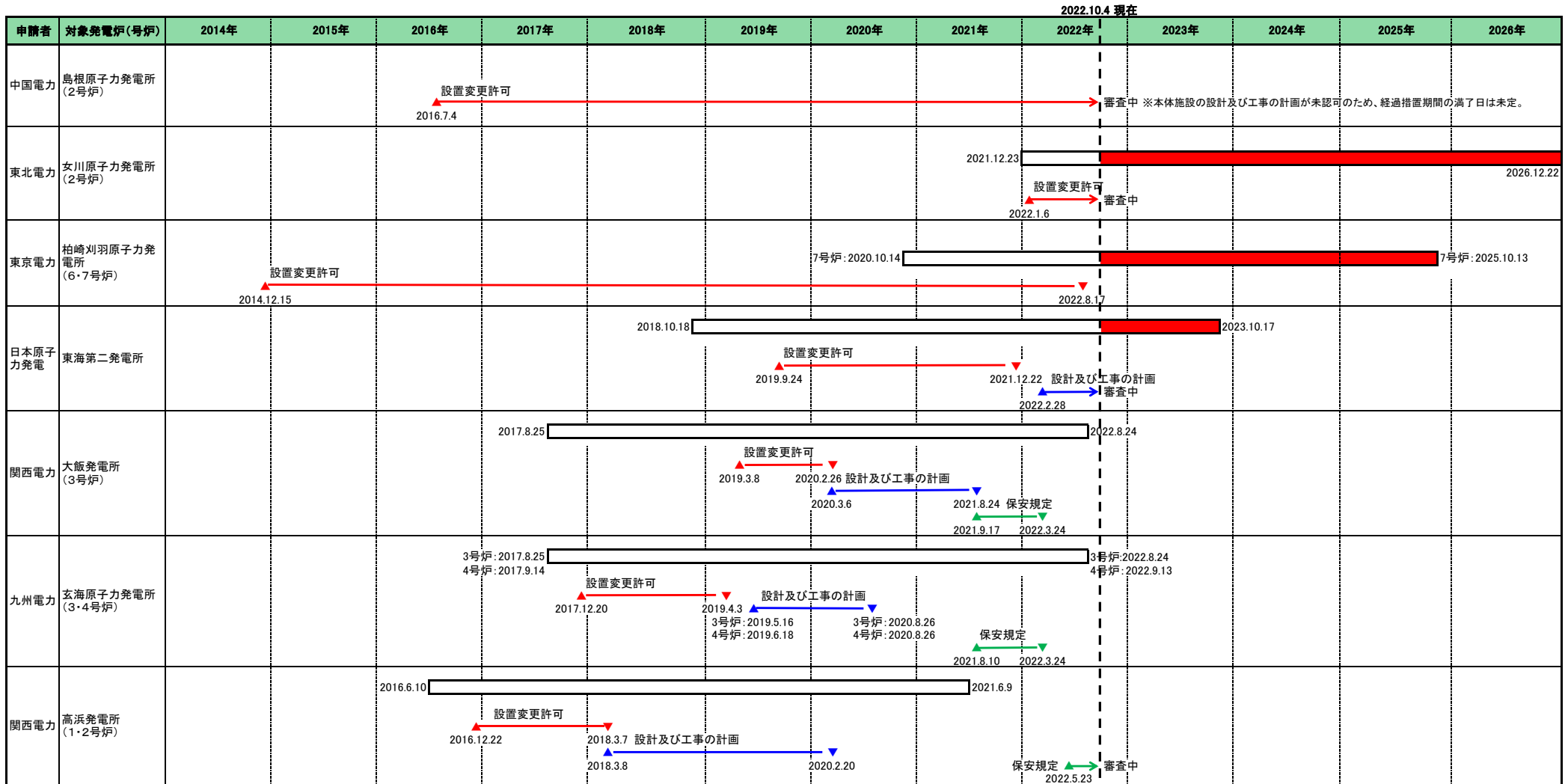
○設計及び工事の計画の認可

|      | 主な課題 | 審査の現状  | 備考        |
|------|------|--|-----------|
| 東海第二 | —    | 令和4年2月28日に第1回申請があり、同年8月30日の審査会合をもって主要な論点に係る議論は概ね収束した。同年9月26日に補正がなされており、審査を進めている。<br>また、令和4年4月28日に第2回申請があり、同年7月5日の審査会合における議論を踏まえた、分割申請の範囲の見直し等に係る補正が同年7月29日に提出された。引き続き、審査会合において航空機衝突影響評価等の内容について確認していく。 | 全4分割申請予定。 |

○保安規定変更認可

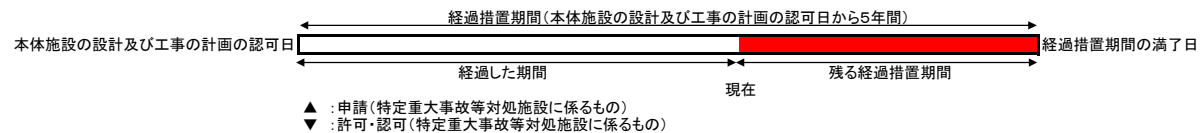
|            | 主な課題 | 審査の現状   | 備考 |
|------------|------|---|----|
| 高浜<br>1・2号 | —    | 令和4年5月23日に申請があり、同年7月21日の審査会合において、概要の説明を受けた。今後の審査会合において、詳細な内容について確認していく。 |    |

特定重大事故等対処施設に係る経過措置期間



※本体施設の設置変更許可処分を行ったプラントのうち、特定重大事故等対処施設に係る申請を審査中のものを記載。

凡例



標準応答スペクトルの取り入れに係る審査状況

令和4年10月4日

標準応答スペクトルの取り入れに関する設置許可基準規則解釈等の一部改正（令和3年4月21日施行）後、以下の原子力発電所について、設置変更許可申請書が提出された。審査の現状は下表のとおり。ただし、北海道電力株式会社泊発電所3号炉及び電源開発株式会社大間原子力発電所については、設置変更許可に係る審査中であるため別冊1にまとめて記載している。

なお、原子力規制委員会において、東北電力株式会社女川原子力発電所2号炉、東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所6・7号炉、関西電力株式会社美浜発電所3号炉、大飯発電所3・4号炉及び高浜発電所1・2・3・4号炉並びに中国電力株式会社島根原子力発電所2号炉については、標準応答スペクトルの取り入れに伴う基準地震動の変更は不要と判断している。

|                               | 審査の現状  |
|-------------------------------|--|
| <p>東海第二<br/>(2021/6/25申請)</p> | <p>令和4年6月10日の審査会合において、標準応答スペクトルの評価による基準地震動（Ss-32）を追加することについて概ね審査了としている。一方で、標準応答スペクトルの評価に用いた地下構造モデルにより、「全国共通に考慮すべき地震動」のうち、「2004年北海道留萌支庁南部地震の検討結果に保守性を考慮した地震動」を改めて評価した結果、既許可申請における（同地震動による）基準地震動Ss-31を一部周期帯で上回る結果が確認されたため、基準地震動Ss-31を見直すことについて検討を求めているが、検討に時間を要していることから、今後、審査会合において、事業者の検討状況を確認していく。<br/>また、追加された基準地震動（Ss-32）による地盤・斜面の安定性評価については、現在評価作業中である。</p> |
| <p>伊方<br/>(2021/7/15申請)</p>   | <p>令和4年9月9日の審査会合において、標準応答スペクトルの評価により追加された基準地震動（Ss-3-3）※を用いた地盤・斜面の安定性評価（特定重大事故対処施設を除く）について、概ね審査了としている。<br/>特定重大事故対処施設の地盤・斜面の安定性評価については、10月に事業者から説明がなされる予定であることから、引き続き内容を確認していく。<br/>プラント側については、令和4年9月29日に審査会合を実施したが、現時点において論点はない。<br/><br/>※基準地震動の追加については、令和4年4月15日の審査会合において概ね審査了としている。</p>   |
| <p>川内<br/>(2021/4/26申請)</p>   | <p>事業者は、玄海原子力発電所及び川内原子力発電所の両発電所に係る標準応答スペクトルの取り入れに伴う地震動評価について、同じ手法を用いて、地下構造モデルの設定から検討・評価していることから、合同で審査している。令和4年7月1日の審査会合において、事業者から、標準応答スペクトルに基づく地震動評価に用いる地下構造モデルの設定にあたり、地震観測記録の得られていないEL. -200m程度までの地盤減衰について新たにボーリング調査等により減衰測定を実施する方針としており、これにより更に4ヶ月程度の期間を要する旨の説明を受けた。地下構造モデルの設定及び標準応答スペクトルに基づく地震動評価の妥当性について、引き続き、事業者から説明を受け、内容を確認していく。</p>                    |
| <p>玄海<br/>(2021/8/23申請)</p>   |  |